Pてれほんc

取扱説明書

ナンバー・ディスプレイ対応

このたびは、PてれほんCをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

●お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認定品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または、損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料金」は不要となります。

- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
  取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり、改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 設置する場所が交換センタから遠い場合、ご使用になれないことがありますので、設置や移動にあたっては当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 本商品をご使用になるには「硬貨収納等信号送出サービス」の契約が必要です。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（☛P31）にしたがって消去願います。

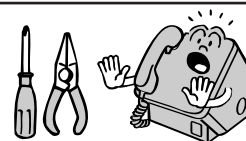
⚠警告

●万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。直ちに電源アダプタをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または内部に異物や水などが入った場合は、直ちに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。直ちに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●本商品をぬれた手でさわったり、水をかけないようにご注意ください。火災・感電の原因となることがあります。

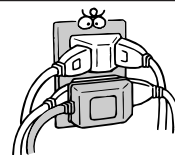
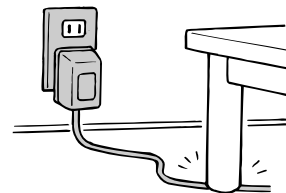
●本商品を分解、改造しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。
内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。

●本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

●ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、水を直接かけないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

●AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・故障の原因となることがあります。

●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●電源コードが傷んだ（芯線の露出、断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。直ちに電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使いになる前に（設置環境）

⚠注意

- 直射日光の当たるところや温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが・破損の原因となることがあります。
- 本商品底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

お使いのとき

- 電源アダプタを抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。

取り扱いについて

お願い

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（電話機等の変色や変形の原因となることがあります）。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

置き場所について

お願い

- 故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。
  - 製氷倉庫など特に温度が下がる場所。
  - 塵・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所。
- 電気製品・AV・OA機器など磁気を帯びているところや磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

この取扱説明書の見方

この取扱説明書の構成

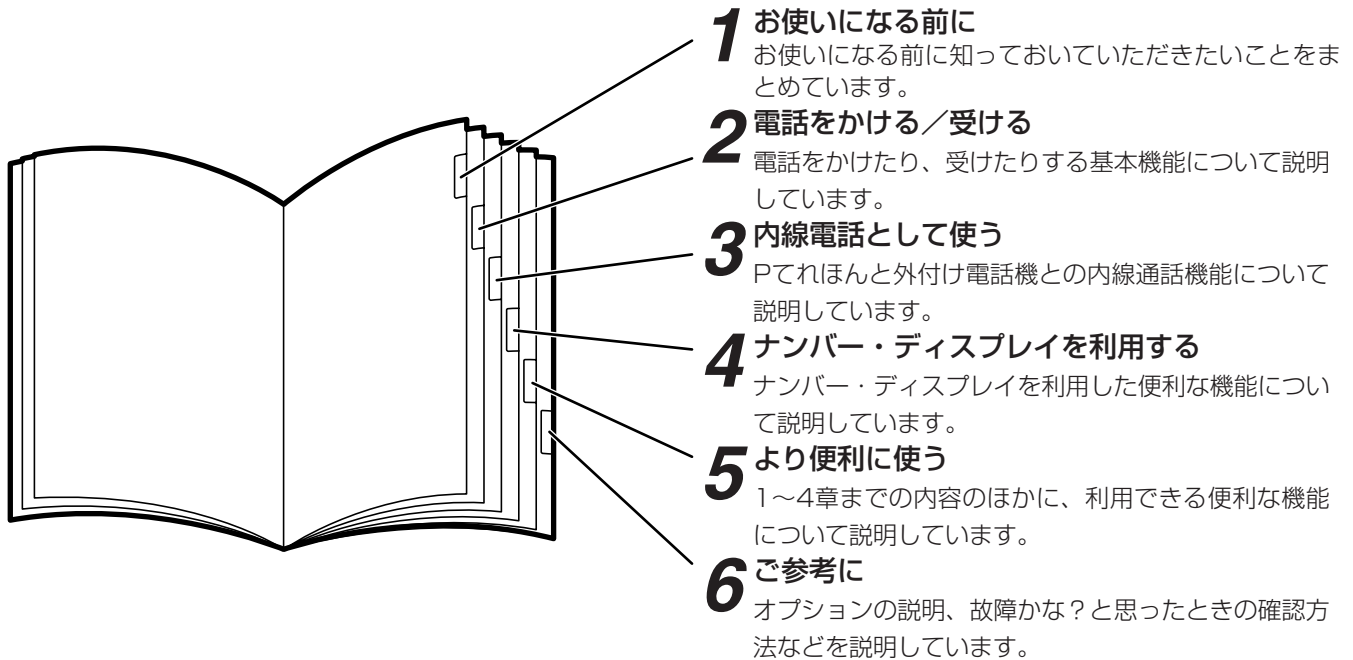
1 お使いになる前に
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2 電話をかける／受ける
電話をかけたり、受けたりする基本機能について説明しています。

3 内線電話として使う
Pてれほんと外付け電話機との内線通話機能について説明しています。

4 ナンバー・ディスプレイを利用する
ナンバー・ディスプレイを利用した便利な機能について説明しています。

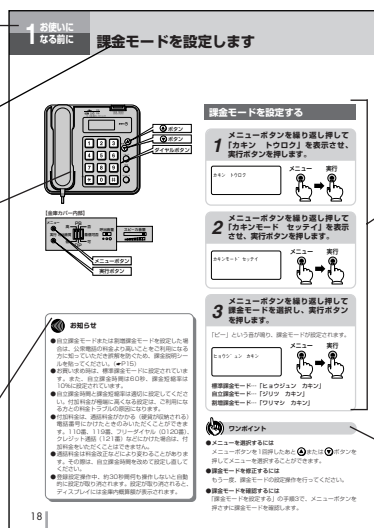
5 より便利に使う
1～4章までの内容のほかに、利用できる便利な機能について説明しています。

6 ご参考に
オプションの説明、故障かな？と思ったときの確認方法などを説明しています。

操作説明のページの構成

章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト
操作で使うボタンなどの位置を示します。

お願いまたはお知らせ
〈お願い〉
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。
〈お知らせ〉
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

操作手順説明
順番に操作を説明します。

ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示します。

目　次

4 ナンバー・ディスプレイを利用する

5 より便利に使う

6 ご参考に

特　長

電話機やファクスを外付けで接続

電話機を接続（☛P13）すると、内線通話や電話の取りつぎができます。（☛P32、36）また、ファクスを接続してファクスの送受信ができます。（☛P23、27）

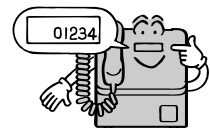
4段階で切り替えられる受話音量

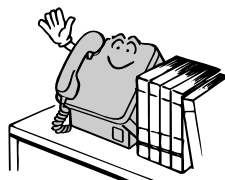
相手の方の声が聞きとりにくいときは、受話口からの音量を4段階で切り替えることができます。（☛P21、26）

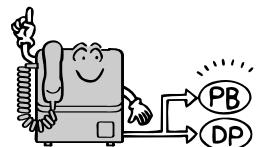
3種類の課金モード

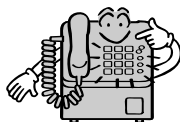
「標準課金モード」の他に、10円でお話しできる秒数を一定にする「自立課金モード」、10円でお話しできる秒数を一定の割合で短縮する「割増課金モード」を設定することができます。（☛P16）

ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）対応

電話をかけてきた相手の方の電話番号を表示したり、相手の方の電話番号により呼出音を変えるなどの利用ができます。（☛P40）このサービスをご利用になるには、当社との契約が必要です。

コンパクトなサイズ

わずかなスペースにも設置することができるサイズです。また、小型ながら安定性を保つため、底面に吸盤を取り付けました。（☛P12）

プッシュ回線、ダイヤル回線のどちらにも接続可能

DP/PB切替機能により、ダイヤル回線をお使いの場合でもプッシュ回線に変えることなく接続することができます。（☛P14）

ダイヤルボタン周り照光

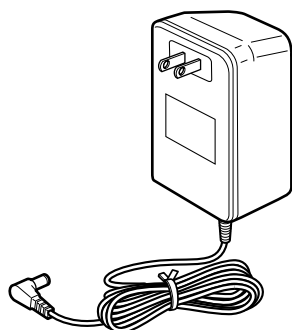
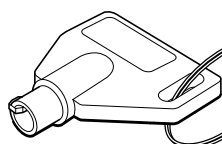
ダイヤルボタン周りが照光します。電話機側面蓋内部にON-OFF切替スイッチがあります。（☛P10、15）

壁掛け用品

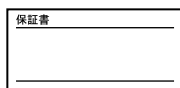
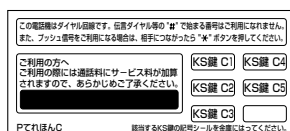
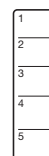
オプションの壁掛け用品（別売）を利用すると、壁に掛けることもできます。（☛P59）

セットを確認してください

■本体

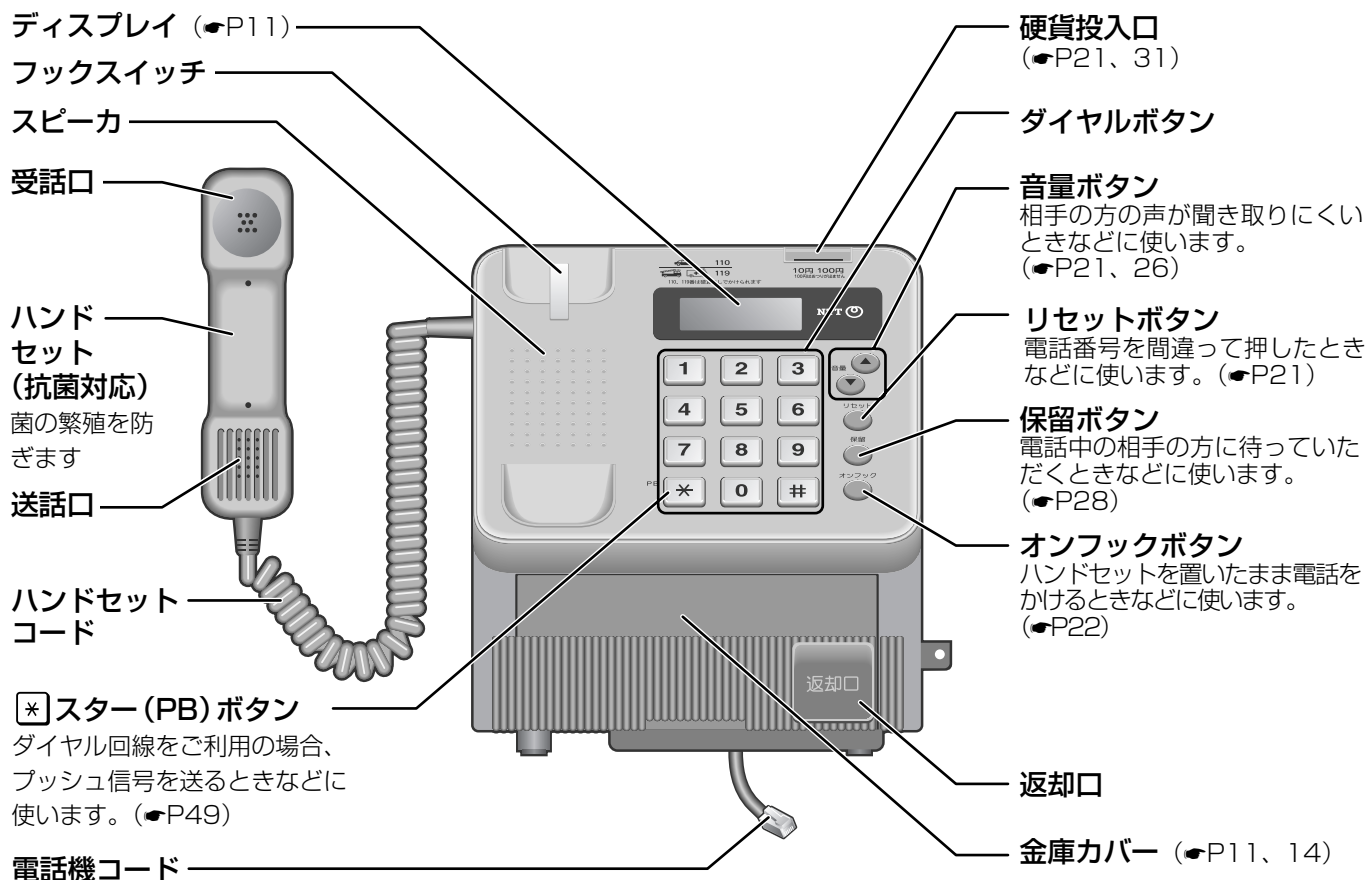
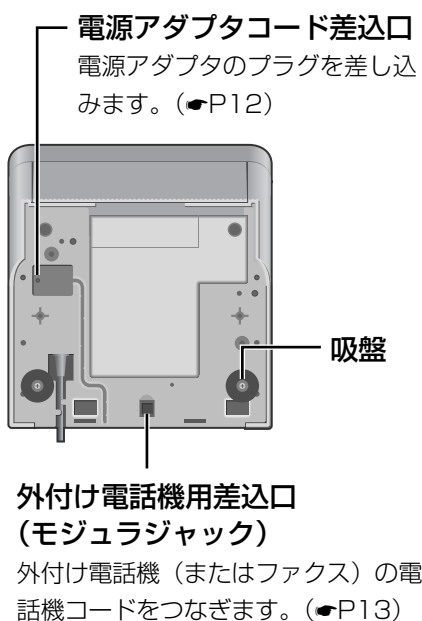
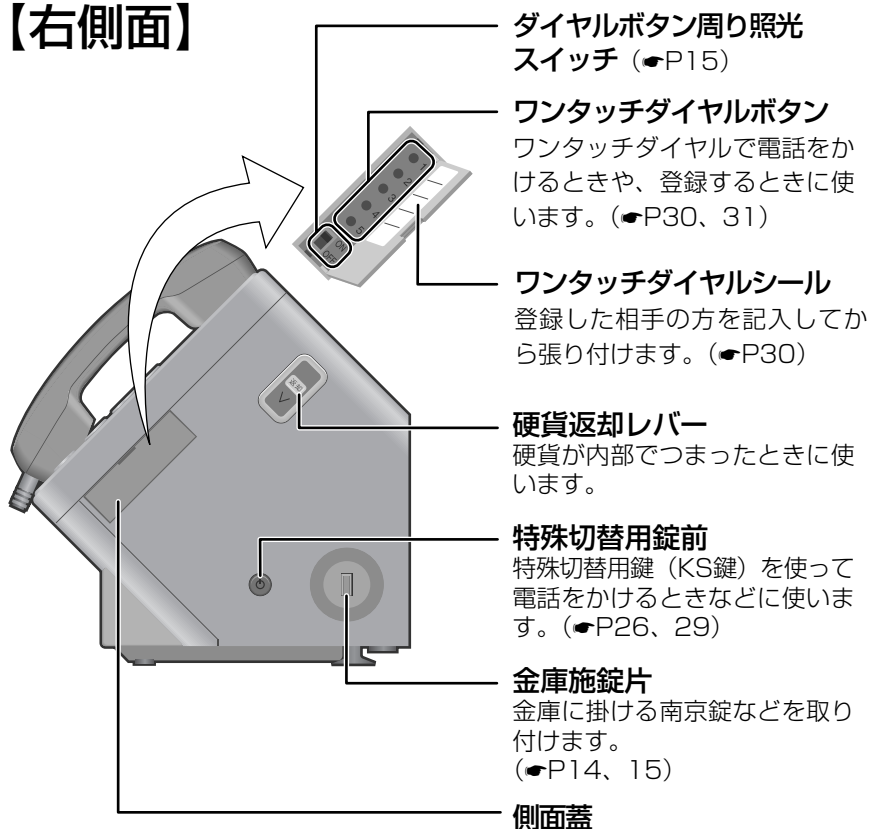
電話機

■付属品

電源アダプタ（1個）
（コード：約1.8m）

特殊切替用鍵（KS鍵）（1個）

取扱説明書（1部）

保証書（1部）

説明シール／KS鍵記号シール
（1枚）

ワンタッチダイヤルシール
（2枚）

●セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

各部の名前

電話機

ディスプレイ（☛P11）
フックスイッチ
スピーカ
受話口
ハンドセット（抗菌対応）
菌の繁殖を防ぎます
送話口
ハンドセットコード
＊スター（PB）ボタン
ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ信号を送るときなどに使います。（☛P49）
電話機コード

硬貨投入口
（☛P21、31）
ダイヤルボタン
音量ボタン
相手の方の声が聞き取りにくいときなどに使います。
（☛P21、26）
リセットボタン
電話番号を間違って押したときなどに使います。（☛P21）
保留ボタン
電話中の相手の方に待っていただくときなどに使います。
（☛P28）
オンフックボタン
ハンドセットを置いたまま電話をかけるときなどに使います。
（☛P22）
返却口
金庫カバー（☛P11、14）

【底面】

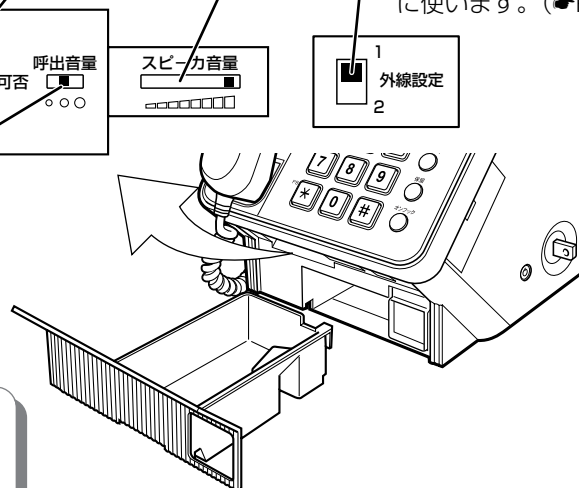
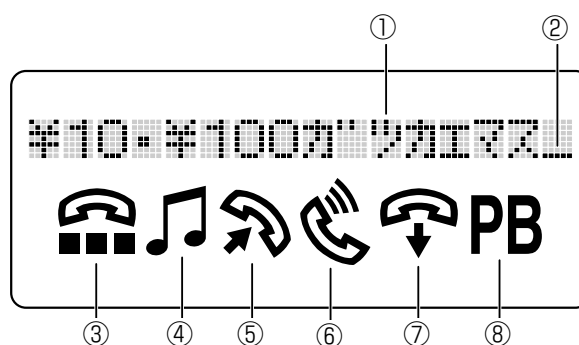
電源アダプタコード差込口
電源アダプタのプラグを差し込みます。（☛P12）
吸盤
外付け電話機用差込口（モジュラジャック）
外付け電話機（またはファクス）の電話機コードをつなぎます。（☛P13）

【右側面】

ダイヤルボタン周り照光スイッチ（☛P15）
ワンタッチダイヤルボタン
ワンタッチダイヤルで電話をかけるときや、登録するときに使います。（☛P30、31）
ワンタッチダイヤルシール
登録した相手の方を記入してから張り付けます。（☛P30）
硬貨返却レバー
硬貨が内部でつまったときに使います。
特殊切替用錠前
特殊切替用鍵（KS鍵）を使って電話をかけるときなどに使います。（☛P26、29）
金庫施錠片
金庫に掛ける南京錠などを取り付けます。
（☛P14、15）
側面蓋

【金庫カバー内部】

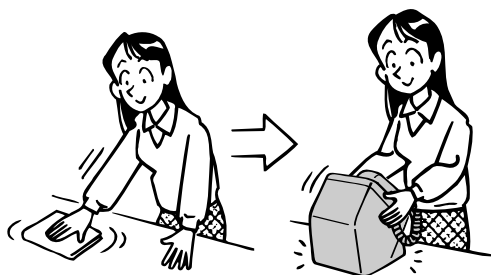
STOP お願い

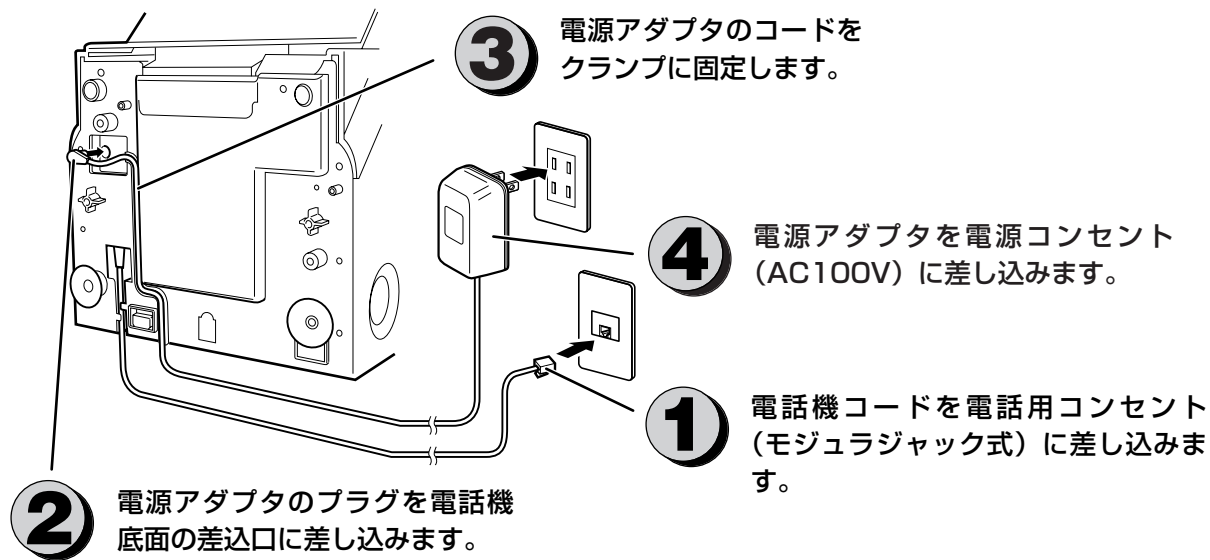
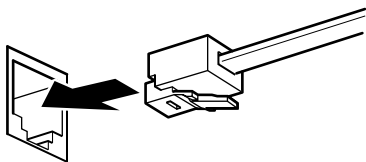
● 金庫カバー内部のスイッチやボタンを操作するときは、フックスイッチを押した状態で行ってください。
ハンドセットを外して操作するときは、フックスイッチを指で押さえて行ってください。

【ディスプレイの見方】

■こんなときに表示されます

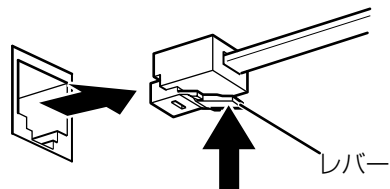
①文字や数字	待機中の表示、ダイヤルしている電話番号、かけてきた相手の方の電話番号（ナンバー・ディスプレイご利用時）、登録または設定の内容など
②_	金庫が満杯間近になったとき
③	ハンドセットを置いたまま電話をかけるとき（オンフックダイヤル）
④	保留中でメロディが流れているとき
⑤	ハンドセットを置いたまま電話をかけて、相手の方が出たとき
⑥	音量ボタンを押して、音量を大きくしているとき
⑦	発信禁止番号にかけたり、硬貨がなくなったときなどで、いったんハンドセットを置かなければならないとき
⑧PB	ダイヤル回線をご使用の場合、[*]（PB）ボタンを押してプッシュ信号を送出するとき

電話機を接続します

電話機の設置場所

電話機は、水平で安定した台に設置してください。電話機の底面には転倒や落下を防ぐために吸盤が取り付けてあります。設置の際には吸盤の効果が得られるよう、台の上のほこりなどを拭き取ってから設置してください。また、電話機を移動するときは、上部を横に倒しながら持ち上げてください。

台の材質によっては吸盤が効果を果たさない場合があります。その場合には台にネジで固定したり、オプションの壁掛け用品を使って電話機を壁に掛けてご利用いただけます。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

■Pてれほんと電源アダプタを接続する

●電話機コードを差し込むとき

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

●電話機コードを引き抜くとき

レバーを押さえながら引き抜いてください。

■外付け電話機（またはファクス）を接続する

外付け電話機用差込口（モジュラジャック）のダストキャップをはずしてから外付け電話機（またはファクス）の電話機コードをつなぎます。

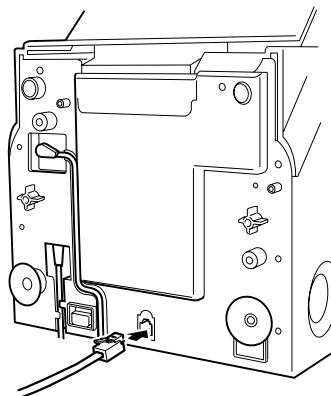
お知らせ

- 電話回線の接続口が電話用コンセント（モジュラジャック式）でなく、ネジ止め式などのときは工事が必要です。
- 電源アダプタを電源コンセントに差し込むと、ディスプレイは待機中の表示になります。
- 電話機が傾いていると、硬貨が返却されることがあります。

⚠警告

- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、水を直接かけないでください。火災･感電の原因となることがあります。
- AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・故障の原因となることがあります。

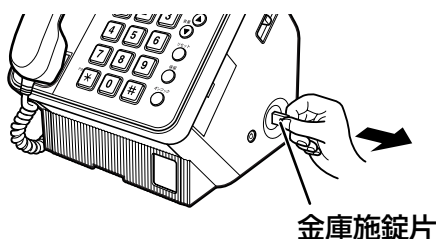
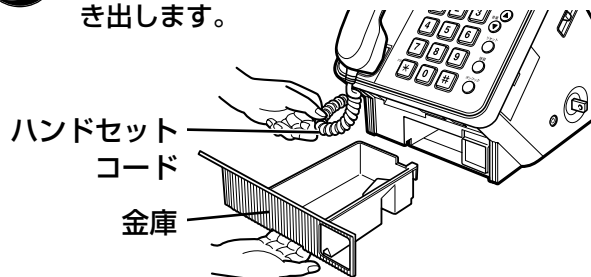
⚠注意

- 直射日光の当たるところや温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品を壁に掛けて使用する場合には、壁の材質にご注意ください。壁の材質によっては電話機の重みで落下し、けがをしたり、下にある器物を破損する原因となることがあります。
- 本商品底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 電源アダプタを抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

電話回線の種別を合わせます

ご利用になっている電話回線の種別に合わせて金庫カバー内部のDP/PB切替スイッチを設定します。お買い求め時には、PB（プッシュ回線）に設定されています。

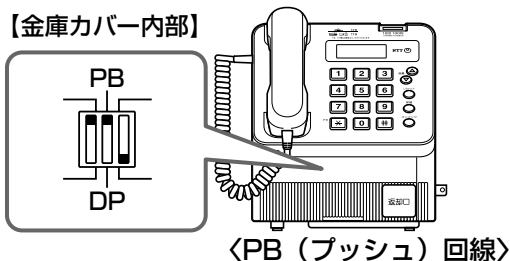
■金庫を取り外す

電話機の設定に使うスイッチや登録ボタンは、金庫カバーの内部にありますので、設定の前に金庫を取り外します。

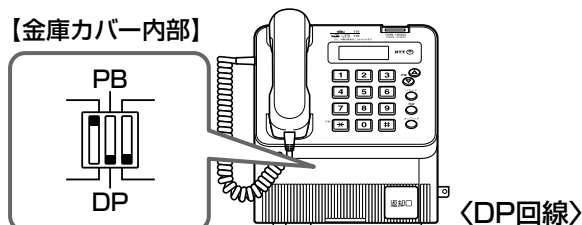
金庫施錠片を引き出します。

② ハンドセットが落下しないようにハンドセットコードを真上にかるく上げて、金庫を引き出します。

■DP／PB切替スイッチを設定する

177（天気予報）などに電話をかけてみます。

かかる

この図のようになっているか確認してください。

そのままの設定でお使いください。

かからない

DP/PB切替スイッチを DP に合わせます。

もう一度、177（天気予報）などに電話をかけてみます。

かかる

そのままの設定でお使いください。

ワンポイント

●外線設定スイッチの設定

ハンドセットから「ツー」という発信音が聞こえず、「ガイセンセッテイ　ヘンコウ」の表示がでた場合には、外線設定スイッチを2に設定します。お買い求め時には、1に設定されています。

お知らせ

- ● ご不明な点は、局番なしの116番または当社の営業所などへお問い合わせください。
- ● 177に電話をかけると通話料金がかかります。
- ● DP/PB切替スイッチを間違えて設定していても、電話を受けることはできます。

お願い

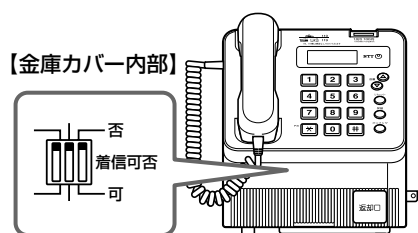
- ● DP/PB切替スイッチは正しく設定してください。DP/PB切替スイッチを正しく設定しないと、電話がかからなくなります。
- ● 外付け電話機のDP/PB切替スイッチを電話回線の種別に合わせてください。その場合、ダイヤル回線は20ppsに合わせてください。
- ● 外線設定スイッチが正しく設定されていないと、電話がかからなくなります。

電話機の準備をします

■特殊切替用鍵（KS鍵）を保管する

特殊切替用鍵（KS鍵）を使用すると、硬貨を使わずに電話をかけることができます。KS鍵は、盗難や不正使用を防ぐために大切に保管してください。

■着信可否スイッチを設定する

お買い求め時には、着信可否スイッチは「可」に設定されていますので、電話がかかってきたときハンドセットを取りあげるだけで受けられます。KS鍵を使わないと電話を受けられないようにしたいときは、着信可否スイッチを「否」にします。

■説明シールを貼る

① 課金説明シール

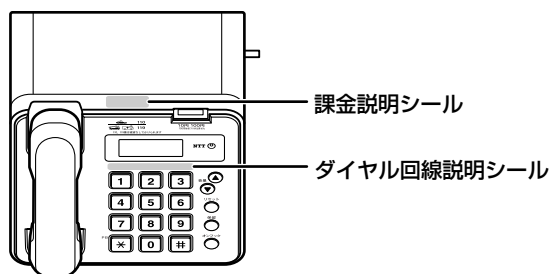
自立課金モードまたは割増課金モードを設定した場合、公衆電話の料金より高いことをご利用になる方に知っていただき誤解を防ぐため、添付されている課金説明シールを電話機の上部などのよく見えるところに貼ってください。

ご利用の方へ
ご利用の際には通話料にサービス料が加算されますので、あらかじめご了承ください。

設置されているお店の名前などを記入してください。

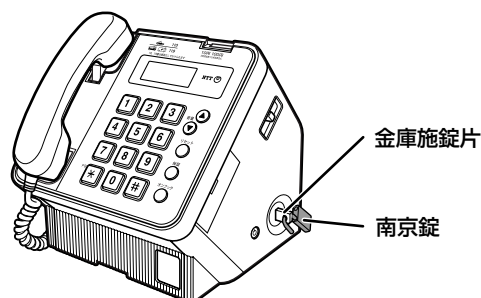
② ダイヤル回線説明シール

ダイヤル回線でご使用になる場合、伝言ダイヤルなどの「#」で始まる電話番号へは電話をかけることができません。ご利用になる方への案内として添付されているダイヤル回線説明シールを図のような場所に貼ってください。

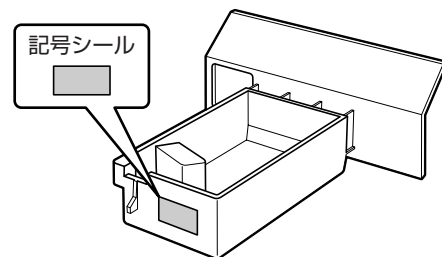
この電話機はダイヤル回線です。伝言ダイヤル等の"#"で始まる番号はご利用になれません。
また、プッシュ信号をご利用になる場合は、相手につながったら"✻"ボタンを押してください。

■金庫を取り付け、鍵をかける

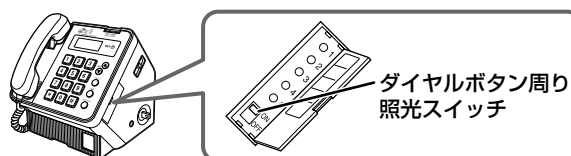
金庫用の錠前はセットに含まれていませんので、南京錠などをお客様自身でご用意ください。（幅30ミリ程度が適当です。）

1. 金庫を奥まで押し込んで、金庫施錠片を押し込みます。

2. 金庫施錠片の穴に錠前を通して施錠します。

ワンポイント

●KS鍵記号を控えておくためには

KS鍵にはそれぞれ記号が付いています。万一紛失したときにもすぐに記号がわかるように、添付されているKS鍵記号シールの中から該当する記号のシールを金庫の背面などに貼ってください。

●ダイヤルボタン周り照光のON-OFF

側面蓋内部のスイッチで、ダイヤルボタン周り照光のON、OFFを切り替えることができます。

課金モードの種類

課金モードを設定することにより、硬貨でいただく料金の課金方法を選択することができます。
課金モードには通話料金のみ課金する「標準課金モード」と、付加料金を設定できる「自立課金モード」および「割増課金モード」の3種類があります。
お買い求め時には、「標準課金モード」に設定されています。

■標準課金モード

通話料金のみをご利用になる方からいただきます。

標準課金モードの設定（☛P18）

当社で設定している10円でかけられる秒数　地域ごとに変わる

|| 同じ

標準課金モードでかけられる秒数

■自立課金モード

10円でお話しできる時間（自立課金時間）をお客様自身が設定することにより、ご利用になる方から付加料金をいただくことができます。

自立課金モードの設定（☛P18）

当社で設定している10円でかけられる秒数

自立課金時間

〈例〉10円で1分（60秒）かけられる地域に2分かけた場合、自立課金時間が40秒に設定してあると…

通話料金	⑩ 60秒	⑩ 60秒		20円
収納される硬貨の金額	⑩ 40秒	⑩ 40秒	⑩ 40秒	30円（付加料金10円）

※自立課金時間は、約40〜180秒の範囲で10秒単位に設定できます。
※遠距離通話などで、自立課金モードで設定した秒数より標準課金モードでの秒数のほうが短い場合は、自立課金モードに設定されていても標準課金となります。
※市内通話が多い場合は、自立課金モードが有効です。

■割増課金モード

10円でお話しできる時間を、お客様が設定する割合（課金短縮率）で短縮することにより、ご利用になる方から付加料金をいただきます。また、割増課金モードでは、課金短縮率と併せて自立課金時間も設定することができ、かけた地域や設定した時間や率により、割増課金または自立課金のどちらかの収納される金額の多い方で課金されます。

割増課金モードの設定（☛P18）

〈例〉10円で1分（60秒）かけられる地域に3分かけた場合、課金短縮率が20%、自立課金時間が60秒または40秒に設定してあると…

※割増課金モードでは、割増課金と自立課金のうち、より多くの硬貨が収納される課金方法で課金されますので、この例では、自立課金時間が60秒の場合は割増課金で、自立課金時間が40秒の場合は、自立課金で、硬貨が収納されます。

※課金短縮率は、約10〜40%の範囲で10%単位に設定することができます。ただし、課金短縮率により10円当たりの通話時間が5秒未満となる場合でも、通話時間は5秒となります。

■3種類の課金方法による料金の違い

10円あたり1分（60秒）の地域に3分かける例

※遠距離通話などで、自立課金時間の秒数より標準課金での秒数のほうが短い場合は、自立課金モードに設定されていても標準課金となります。

※市内通話が多い場合は、自立課金モードが有効です。

※割増課金モードは、課金短縮率と自立課金時間を併せて設定することができ、かけた地域や設定した時間や率によって割増課金より自立課金のほうが付加料金が多くなる場合は、自立課金となります。

ワンポイント

●付加料金とは

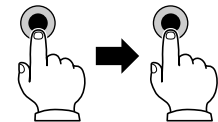
電話機の使用料（サービス料）として、通話料金の他に課金される料金のことです。付加料金は、電話機の所有者であるお客様の収入となります。

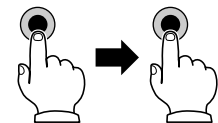
課金モードを設定します

【金庫カバー内部】

課金モードを設定する

1 メニューボタンを繰り返し押して「カキン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

2 メニューボタンを繰り返し押して「カキンモード　セッテイ」を表示させ、実行ボタンを押します。

3 メニューボタンを繰り返し押して課金モードを選択し、実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、課金モードが設定されます。

標準課金モード…「ヒョウジュン　カキン」
自立課金モード…「ジリツ　カキン」
割増課金モード…「ワリマシ　カキン」

お知らせ

- 自立課金モードまたは割増課金モードを設定した場合は、公衆電話の料金より高いことをご利用になる方に知っていただき誤解を防ぐため、課金説明シールを貼ってください。(☛P15)
- お買い求め時は、標準課金モードに設定されています。また、自立課金時間は60秒、課金短縮率は10%に設定されています。
- 自立課金時間と課金短縮率は適切に設定してください。付加料金が極端に高くなる設定は、ご利用になる方との料金トラブルの原因になります。
- 付加料金は、通話料金がかかる（硬貨が収納される）電話番号にかけたときのみいただくことができます。110番、119番、フリーダイヤル（0120番）、クレジット通話（121番）などにかけた場合は、付加料金をいただくことはできません。
- 通話料金は料金改正などにより変わることがあります。その際は、自立課金時間を改めて設定し直してください。
- 登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

ワンポイント

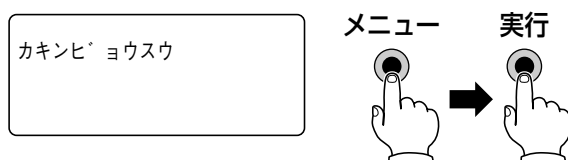
- **メニューを選択するには**
  メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。
- **課金モードを修正するには**
  もう一度、課金モードの設定操作を行ってください。
- **課金モードを確認するには**
  「課金モードを設定する」の手順3で、メニューボタンを押さずに課金モードを確認します。

自立課金時間を設定する

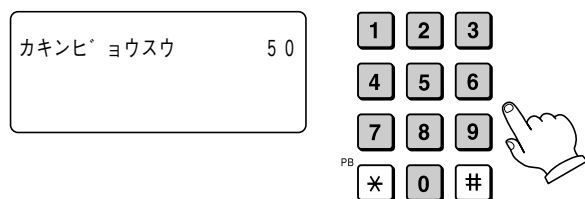
1 **メニューボタンを繰り返し押して「カキン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。**

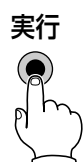
カキン　トウロク

2 **メニューボタンを繰り返し押して「カキンビョウスウ」を表示させ、実行ボタンを押します。**

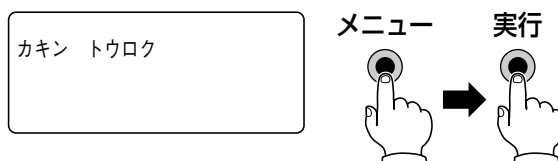
カキンヒ゛ョウスウ

3 **10秒単位で自立課金時間（4～18）をダイヤルボタンで押します。**

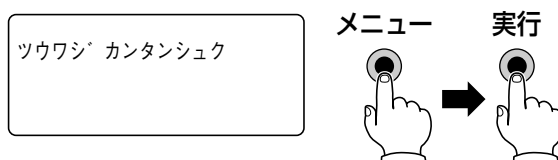
〈例〉50秒…5ボタン

カキンヒ゛ョウスウ　　　５０

4 **実行ボタンを押します。**

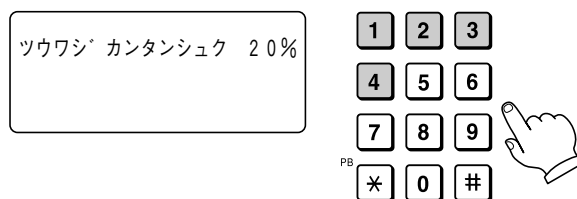
「ピー」という音が鳴り、自立課金時間が設定されます。

課金短縮率を設定する

1 **メニューボタンを繰り返し押して「カキン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。**

カキン　トウロク

2 **メニューボタンを繰り返し押して「ツウワジカンタンシュク」を表示させ、実行ボタンを押します。**

ツウワシ゛カンタンシュク

3 **10%単位で課金短縮率（1～4）をダイヤルボタンで押します。**

〈例〉20%…2ボタン

ツウワシ゛カンタンシュク　２０%

4 **実行ボタンを押します。**

「ピー」という音が鳴り、課金短縮率が設定されます。

電話をかけるには　（発信）

ハンドセットを取りあげてからかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法（オンフックダイヤル）があります。

通話できる主な電話番号

この電話機はダイヤルトーンファースト方式をとっているため、110番などの電話番号は硬貨がなくてもかけることができます。また、硬貨を使ってもかけられない電話番号もあります。

○：通話できます　×：通話できません　△：こちらの声が相手の方に聞こえません

主な電話番号	硬貨なしで	硬貨を使って	KS鍵を使って
国際自動ダイヤル通話（001、002、0041、0061、0062など）	×	×	×
ナビダイヤル（0570）	×	○	○
手動台接続（100）、電報（115）	×	×	○
緊急番号（110、119）※1	○	○	○
災害用伝言ダイヤル（171）	×	○	○
故障受付（113）	○	○	○
番号案内（104）	×	×	○
コレクトコール（106）	○	○	○
自動コレクトコール（108）	○	○	○
クレジット通話（121）	○	○	○
フリーダイヤル（0120など）	○	○	○
NCC等のサービス（0077、0088など）	×	×	○※2
携帯電話（090など）	×	×	○
116番	○	○	○
一般有料電話	×	○	○
一般無料電話	×	△	○
硬貨不要発信に登録された番号（☛P46）	○	○	○
発信禁止に登録された番号（☛P47）	×	×	○
規制解除に登録された番号（☛P48）	×	○	○

※1　118番へのダイヤルをご利用になる場合は、硬貨不要発信の登録（☛P46）と規制解除の登録（☛P48）が必要となります。

※2　利用される方が本電話機の回線とは別の一般回線でご契約されている、NCC等（0077、0088など）のクレジット通話サービスや着信課金サービスのみかけることができます。

■規制解除番号登録により硬貨を使ってかけられるようになる主な番号

- 番号案内（104）
- 携帯電話（090など）
- ＃で始まる番号
- ダイヤルQ²（0990）

※規制解除番号登録により、10か所までの規制解除番号へ硬貨を使ってかけられるようにできます。（☛P48）

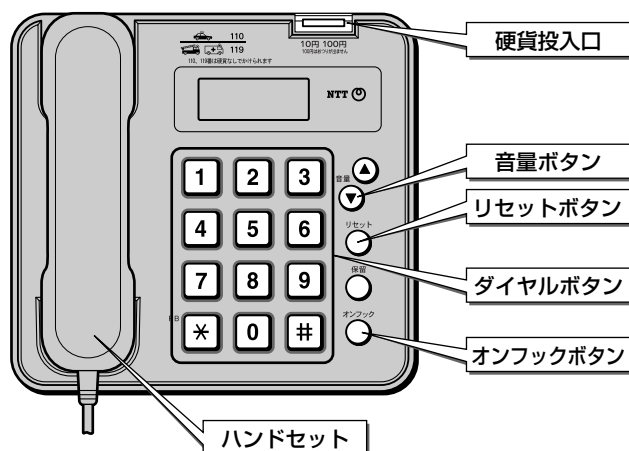
ワンポイント

●**ダイヤルトーンファースト方式とは**
硬貨を入れなくても、「ツー」という発信音が聞こえる方式です。

●**特殊切替用鍵（KS鍵）を使ってかけるには（KS発信）**
KS鍵を使うと硬貨を入れずに電話をかけることができます。（☛P29）

●**同じ番号を硬貨不要発信、発信禁止、規制解除に登録すると**
発信禁止に登録されている番号は、硬貨不要発信や規制解除のどちらか、または両方に登録しても発信禁止となります。

お知らせ

●本商品をご利用のときNCCなどとは契約できませんので、NCCなどによる市外通話サービスはご利用になれません。
●硬貨を使ってかけることができない番号を規制解除によりかけられるようにしたとき、番号によっては（104など）、当社から請求される通話料金が金庫内の硬貨収納金額より多くなることがあります。
その場合の差額分は、お客様の負担でお支払いいただくことになりますのでご注意ください。

ワンポイント

●**電話番号を押し間違えたときは**
相手の方が出る前に◯（リセット）ボタンを押すと、「ツー」という発信音の状態になりますので、硬貨を入れ直さずに電話番号を押し直すことができます。

●**相手の方の声が聞きとりにくいときは（受話音量）**
お話し中に、▲ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、▼ボタンを押します。音量は4段階で切り替えることができます。電話を切るかまたは保留にすると、受話音量の設定は標準に戻ります。

●**入れた硬貨が残り少なくなると**
「プー」という催促音が鳴ります。お話しを続ける場合は硬貨を入れてください。硬貨を入れずにお話しを続けると、しばらくして電話が切れます。
催促音は電話が切れる前に余裕を持って鳴りますので、入れた硬貨がまだ残っているときに鳴ることもあります。

お知らせ

●無料番号（フリーダイヤルや緊急番号など）や硬貨不要発信の電話番号およびKS鍵を使ってかけたとき、◯（リセット）ボタンを押すと電話が切れますのでご注意ください。
●相手の方の声を大きくして聞きたいときは、ハンドセットを耳によくあててから音量ボタンを押してください（耳によくあてないと「ピー」という音が出る場合がありますが、故障ではありません。この場合は、音量を小さくしてください）。
●大きな音量でお話し中、他の方に電話を代わるときは、いったん保留にするか、または音量ボタンを押して音量を小さくしてください。

ハンドセットを取りあげてかける（硬貨発信）

1 ハンドセットを取りあげます。

「ツー」という発信音を確認してください。

ｺｳｶｦ　ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ

2 硬貨投入口に硬貨を入れます。

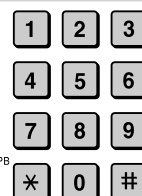
入れた硬貨の枚数が表示されます。

¥100：1ﾏｲ　¥10：3ﾏｲ

100円硬貨は4枚まで、10円硬貨は5枚まで、それぞれ入れることができます。

3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

0312345678

ディスプレイに表示される電話番号は16桁までです。17桁目以降は右から左へ移動して順番に表示されます。電話番号は正確に押してください。

4 相手の方が出たらお話しください。

通話時間が表示されます(標準課金モードのときのみ)。

00:00:10

5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

使用されなかった硬貨が返却口から戻ります。

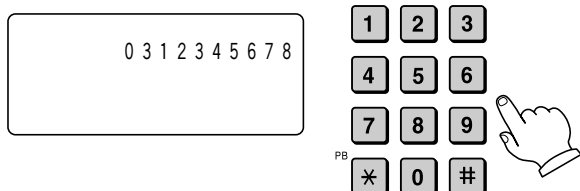
電話をかけるには（発信）

電話番号を確認してからかける（プリセット発信）

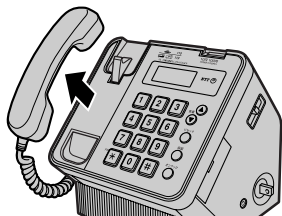
1 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

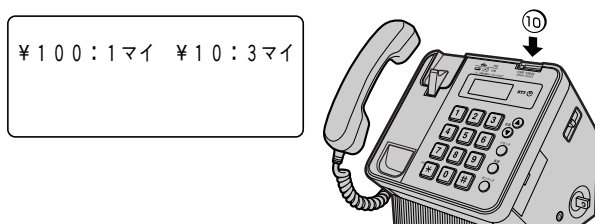
0312345678

1 2 3
4 5 6
7 8 9
PB
＊ 0 ＃

ディスプレイに表示される電話番号は16桁までです。17桁目以降は右から左へ移動して順番に表示されます。

2 ハンドセットを取りあげます。

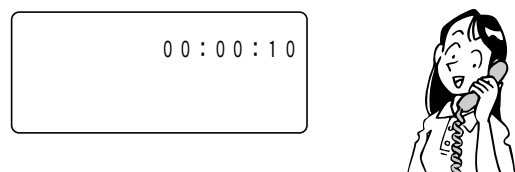
「コウカヲ　イレテクダサイ」が表示されます。

3 硬貨投入口に硬貨を入れます。

入れた硬貨の枚数が表示されダイヤルされます。

¥100：1マイ　¥10：3マイ

100円硬貨は4枚まで、10円硬貨は5枚まで、それぞれ入れることができます。

4 相手の方が出たらお話しください。

通話時間が表示されます（標準課金モードのときのみ）。

00：00：10

5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

使用されなかった硬貨が返却口から戻ります。

ワンポイント

●**ハンドセットを置いたままかけるには（オンフックダイヤル）**
「ハンドセットを取りあげてかける」の手順1または「電話番号を確認してからかける」の手順2でハンドセットを取りあげるかわりに、◯（オンフック）ボタンを押しても電話をかけることができます。相手の方が出ると、相手の方の声がスピーカから聞こえますので、ハンドセットを取りあげてお話しください。

時報（117）や天気予報（177）、プッシュホンサービスなどは、ハンドセットを取りあげずにそのままお聞きになれます。電話を切るときは、ハンドセットを取りあげてから、ハンドセットを置いてください。

●**スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）**
金庫カバー内部のスピーカ音量ボリュームを左右に動かして調節します。

お知らせ

●周囲がギザギザになっている10円硬貨の一部（昭和26～33年発行のもの）には使用できないものがあります。

●通話時間は目安の表示です。実際の通話時間と異なることがあります。また、以下のときは通話時間は表示されません。
- 自立課金モードまたは割増課金モードに設定されているとき
- 無料番号（フリーダイヤルや緊急番号など）に電話をかけたとき

●ハンドセットを置いても使用されなかった硬貨が戻らない場合は、硬貨返却レバーを使用してください。

●自立課金モードまたは割増課金モードに設定しているとき、相手の方が電話を切ったあともハンドセットを取りあげたままにしていると、残っている硬貨が収納されてしまうことがありますので、お話しが終わったらすぐにハンドセットを置いてください。

●「シヨウチュウ！　オマチクダサイ」の点滅表示がある時は、外付け電話機が使用中です。表示が消えたらおかけください。

外付け電話機でかけるには　（発信）

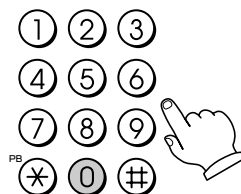
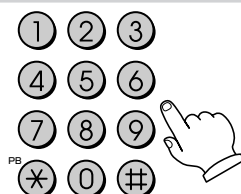
外付け電話機（またはファクス）からは、外の相手の方へ硬貨を使わずにかけることができます。また、硬貨を使うようにすることもできます。

外付け電話機でかける

1 ハンドセットを取りあげます。

「ツツツ…」という内線通話の発信音が聞こえます。

2 ⓪を押します。

「ツー」という発信音を確認してください。

3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

必ず「ツー」という発信音を確認してから、電話番号を正確に押してください。

4 相手の方が出たら、お話しください。

5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

ワンポイント

- **外付け電話機（またはファクス）ですぐに外へ電話をかけられるようにするには（外線即発）**
  お買い求め時には、ハンドセットを取りあげると内線通話の発信ができるように設定されています。外付け電話機の外線即発を設定すると、⓪を押さずに、すぐに外へ電話をかけられるようにすることができます。
  （☛P53）
- **外付けファクスで送信するには**
  ファクスの種類によって送信操作は異なりますので、ご使用になっているファクスの取扱説明書を参照してください。

お知らせ

- ハンドセットを取りあげたとき、「プープー…」という音が聞こえるときは、Pてれほんが使用中です。お話しが終わるのを待って、あらためてかけ直してください。
- 電話番号をダイヤルボタンで押す間隔が長くなるとかからなくなる場合があります。

外付け電話機でかけるには　（発信）

外付け電話機で硬貨を使ってかける

外付け電話機（またはファクス）からも硬貨を入れてかけるようにすることができます。

外付け電話機で硬貨を使ってかけるようにする（☞P54）
外付けファクスで硬貨を使って送信するようにする（☞P54）

■硬貨を使ってかける

外付け電話機のハンドセットを取りあげて ⓪ を押して「ツー」という発信音が聞こえているときに、Pてれほんの硬貨投入口から硬貨を入れます。

```
コウカヲ　イレテクダ゛サイ
```

機器使用料が設定されている場合、Pてれほんのディスプレイには、かけるのに必要な金額が表示されます。

```
ツウワリョウ　＋　￥１００
```

ただし、外線即発に設定されているときは、ハンドセットを取りあげると「ツー」という発信音が聞こえてきます。

■入れた硬貨が残り少なくなると

通話できる時間が残り約30秒になると、「プー・プー…」という催促音がPてれほんのスピーカから鳴ります。
通話を続ける場合は、硬貨をPてれほんの硬貨投入口から入れてください。通話時間がなくなると、電話は切れます。

お知らせ

外付け電話機では、ご利用になれないサービスがあります。

■外付け電話機（またはファクス）でかけるときにかかる料金

●機器使用料を設定しない場合
Pてれほんでかけるときと同じです。課金モードで設定されている料金で硬貨が収納されます。

●機器使用料を設定した場合
（設定した機器使用料）＋（課金モードで設定されている料金）です。

ワンポイント

●外付け電話機で保留するには
外付け電話機でお話し中に、フックスイッチをポン（約0.5秒）と押すと、外の相手の方には保留メロディが流れ、受話口から「ツツツ…」という発信音が聞こえ、保留になります。ただし、保留時間が約3分を経過すると「ピーピーピー・ピーピーピー…」という保留警報音がPてれほんのスピーカから約30秒間鳴ります。その後、約1分経過後に再び保留警報音が約30秒間鳴ると自動的に回線が切れます。

●外付け電話機で保留を解除するには
外付け電話機で保留中に、フックスイッチをポン（約0.5秒）と押すと、外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

電話がかかってきたときは　（着信）

着信を「可」にしているときは、Pてれほんと外付け電話機（またはファクス）の両方で着信音が鳴り、どちらからもハンドセットを取りあげるだけで受けることができます。着信を「否」にしているときは、外付け電話機（またはファクス）のみ、受けることができます。特殊切替用鍵（KS鍵）を使用すると、着信を「否」に設定していても電話に出ることができます。

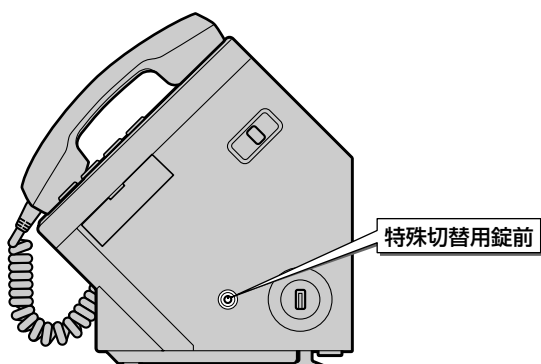
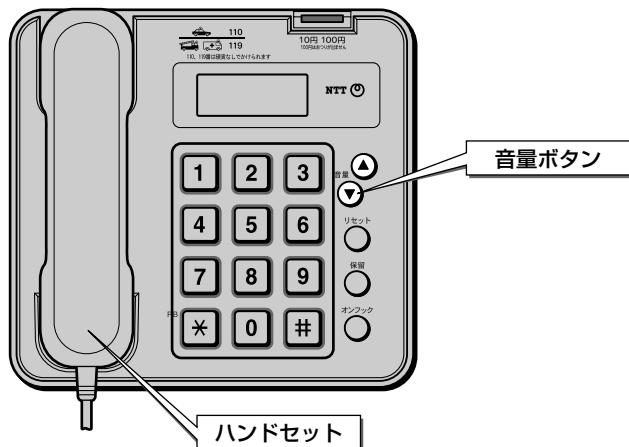
着信を「可」に設定しているとき Pてれほんで受ける

1 着信音が鳴ります。

￥10・￥100ガ゛ツカエマス

2 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しください。

ハンドセットを取りあげてからお話しができるまで、少し時間がかかることがあります。

3 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

ワンポイント

●**着信の可否を設定するには**
着信の可否は、金庫カバー内部の着信可否スイッチで設定します。（☛P15）
お買い求め時には、着信は「可」に設定されています。

●**着信音の音量や音質を変えるには**
金庫カバー内部にある呼出音量スイッチ、呼出音質スイッチを切り替えることにより、音量は3段階で、音質は2段階で切り替えることができます。お買い求め時には、音量は「中」に、音質は「高」に設定されています。

*金庫の取り外し方**（☛P14）*

お知らせ

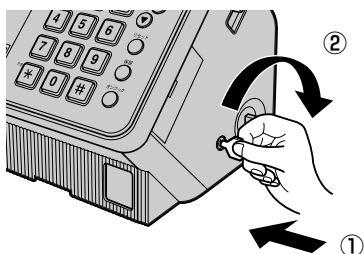
ご利用になる方へコレクトコールがかかることがありますので、電話がかかってきたときは、電話機の所有者の方が受けるようにしてください。無断でコレクトコールを利用されますと、後日、電話機の所有者の方にコレクトコール分の通話料をお支払いいただくことになります。
※コレクトコールとは、電話をかける方の希望により、電話を受ける方（電話機の所有者）に通話料金をお支払いいただくサービスです。

電話がかかってきたときは　（着信）

着信を「否」に設定しているときPてれほんで受ける

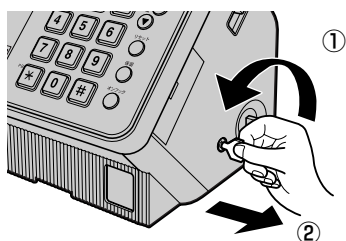
1 着信音が鳴ります。

¥10・¥100ガ゛ツカエマス

2 KS鍵を特殊切替用錠前に差し込み、押しながら右方向に「カチッ」と音がするまで回します。

KS鍵は、90°以上回さないでください。

3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しください。

4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

5 KS鍵を押しながら左方向に90°回し、引き抜きます。

使用後、KS鍵は大切に保管してください。

ワンポイント

●**相手の方の声が聞きとりにくいときは（受話音量）**

お話し中に、(▲)ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、(▼)ボタンを押します。音量は4段階で切り替えることができます。電話を切るかまたは保留にすると、受話音量の設定は標準に戻ります。

●**Pてれほんから外付けファクスに転送するには（自動転送）**

ハンドセットを取りあげたとき、「ポーポー…」というファクス信号が聞こえたあと、「プープー…」という話中音が聞こえたら、外付けのファクスに自動転送中ですのでハンドセットを置いてください。

自動転送を設定していないとき、または設定していてもファクス信号から話中音へ変わらないときは、「保留転送」操作で外付けファクスへ転送してください。（☛P36）

ファクスの種類によって受信操作は異なりますので、ご使用になっているファクスの取扱説明書を参照してください。

ファクスへ自動転送するためには、Pてれほんで自動転送を「アリ」に設定してください。（☛P55）

お知らせ

●相手の方の声を大きくして聞きたいときは、ハンドセットを耳によくあててから音量ボタンを押してください（耳によくあてないと「ピー」という音が出る場合がありますが、故障ではありません。この場合は音量を小さくしてください）。

●大きな音量でお話し中、他の方に電話を代わるときは、いったん保留にするか、または音量ボタンを押して音量を小さくしてください。

STOP **お願い**

●周囲の騒音が大きい場所では、自動転送が正常に行えない場合があります。このような場合には、自動転送を「ナシ」に設定してお使いください。

●自動転送を「アリ」に設定した場合、外付けファクスの応答回数は5回以上に設定しないでください。回数が多いとファクス自動転送での通信ができないことがあります。ただし、通話の着信があった場合でも、設定された応答回数でファクスが応答します。

外付け電話機で受ける

1 着信音が鳴ります。

2 ハンドセットを取りあげて、お話しください。

3 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

ワンポイント

●**外付け電話機で保留するには**
外付け電話機でお話し中に、フックスイッチをポン（約0.5秒）と押すと、外の相手の方には保留メロディが流れ、受話口から「ツツツ…」という発信音が聞こえ、保留になります。ただし、保留時間が約3分を経過すると「ピーピーピー・ピーピーピー…」という保留警報音がPてれほんのスピーカから約30秒間鳴ります。その後、約1分経過後に再び保留警報音が約30秒間鳴ると自動的に回線が切れます。

●**外付け電話機で保留を解除するには**
外付け電話機で保留中に、フックスイッチをポン（約0.5秒）と押すと、外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

外付けファクスで受信する

自動着信

1 着信音が鳴ります。

2 ファクスの受信を開始します。

ファクス受信が終わると、自動的に電話が切れます。
ファクスの種類によって受信操作は異なりますので、ご使用になっているファクスの取扱説明書を参照してください。

手動着信

1 着信音が鳴ります。

2 ハンドセットを取りあげます。

「ポーポー…」というファクス信号が聞こえます。

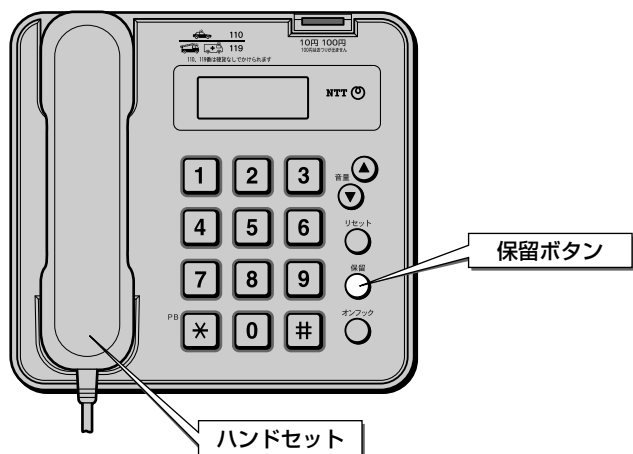
3 スタートボタンを押します。

ファクス受信が開始されます。
ファクスの種類によって受信操作は異なりますので、ご使用になっているファクスの取扱説明書を参照してください。

お知らせ

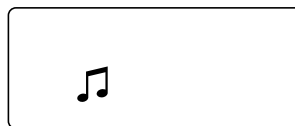
●ファクスを自動着信に設定したとき、着信音を鳴らさず（1300Hz呼出）にファクスを自動的に受信できます。Fネットを契約して「Fネットムメイドウ　アリ」に設定してください。(☛P56)
●ファクスを自動着信に設定したとき、通話の着信でもファクスが応答し通話ができなくなることがあります。この場合にはファクスを手動着信にするか、ファクスの応答回数を多くしてください。そのときのファクスへの自動転送は「ナシ」に設定してください。(☛P55)

相手の方に待っていただくには　（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。

Pてれほんで保留にする

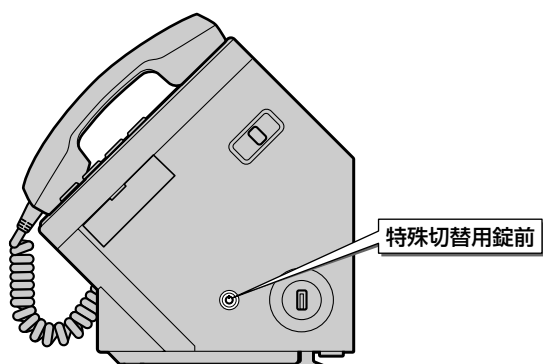
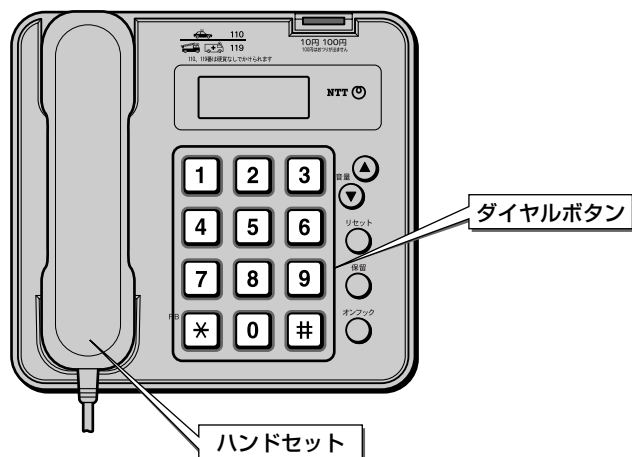
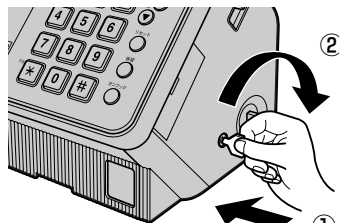
1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

2 ◯（保留）ボタンを押して、ハンドセットを置きます。

保留メロディが流れます。

3 ハンドセットを取りあげて、もう一度お話しください。

ハンドセットを置かなかったときは、もう一度◯（保留）ボタンを押してお話しください。

特殊切替用鍵（KS鍵）を使ってかけるには（KS発信）

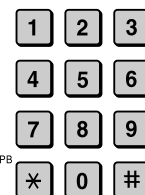
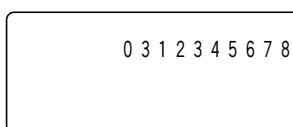
特殊切替用鍵（KS鍵）を使うと、硬貨を入れずに電話をかけることができます。KS鍵を使って電話をかけると、発信禁止に登録されている電話番号にもかけることができます。KS鍵は、お話しが終わったら盗難や不正使用を防ぐため、電話機から引き抜いて大切に保管してください。

1 KS鍵を特殊切替用錠前に差し込み、押しながら右方向に「カチッ」と音がするまで回します。

KS鍵は、90゜以上回さないでください。

2 ハンドセットを取りあげます。

「ツー」という発信音を確認してください。

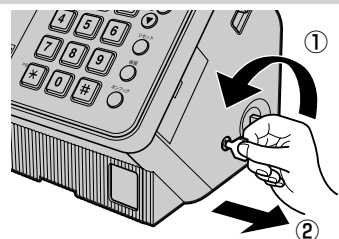
3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

0312345678

KS鍵を使ってかけることができる電話番号（☛P20）

4 相手の方が出たらお話しください。

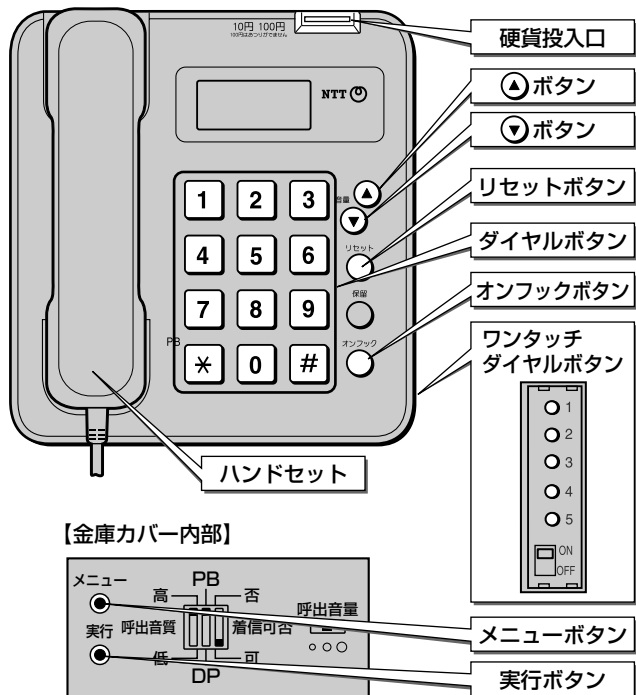
5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

6 KS鍵を押しながら左方向に90゜回し、引き抜きます。

使用後、KS鍵は大切に保管してください。

お知らせ

- KS鍵を使ってのお話し中に〇（リセット）ボタンを押すと電話は切れてしまいますのでご注意ください。
- 通話時間は目安の表示です。実際の通話時間と異なることがあります。また、以下のときは通話時間は表示されません。
  - 自立課金モードまたは割増課金モードに設定されているとき
  - 無料番号（フリーダイヤルや緊急番号など）に電話をかけたとき

ワンタッチダイヤルで電話をかけるには（ワンタッチダイヤル）

よく利用する電話番号は、ワンタッチダイヤルに登録しておくと便利です。ワンタッチダイヤルボタンは、5か所あり、それぞれに20桁までの電話番号を登録することができます。

ワンポイント

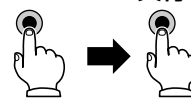
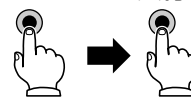
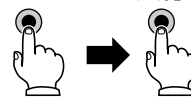
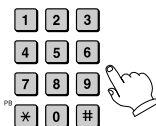
- **メニューを選択するには**
  メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。
- **電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには**
  電話番号のポーズを入れたいところで、○（オンフック）ボタンを押します。○（オンフック）ボタンを1回押すごとに約4秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えます。
- **ワンタッチダイヤルの電話番号を修正するには**
  もう一度、ワンタッチダイヤルの登録操作を行ってください。
- **ワンタッチダイヤルを確認するには**
  「ワンタッチダイヤルを登録する」の手順4で、ダイヤルボタンを押さずに電話番号を確認します。
- **20桁を超える電話番号を登録するには**
  複数のワンタッチダイヤルに分けて登録します。
- **登録した相手の方をメモしておくには**
  ワンタッチダイヤルシールに登録した相手の方を記入しておくと便利です。
  ワンタッチダイヤルシールは、側面蓋裏側に貼り付けてご利用ください。

お知らせ

- すでに登録されているワンタッチダイヤルに、新たに電話番号を登録すると上書きされます。
- 登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

ワンタッチダイヤルを登録する

〈例〉 ワンタッチダイヤル1に0312345678を登録するとき

1 メニューボタンを繰り返し押して「ハッシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

2 メニューボタンを繰り返し押して「ワンタッチ　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

3 メニューボタンを繰り返し押して登録するワンタッチダイヤルボタンを（1～5）選択し、実行ボタンを押します。

4 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号は20桁まで登録することができます。
＊、＃も1桁と数えます。
電話番号を押し間違えたときは、○（リセット）ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。
ディスプレイに表示される電話番号は14桁までです。15桁目以降は右から左へ移動して順番に表示されます。

5 実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、ワンタッチダイヤルが登録されます。

ワンタッチダイヤルを消去する

1か所ずつ消去する

1 **「ワンタッチダイヤルを登録する」（☛P30）の手順1、2のあと、メニューボタンを繰り返し押して消去するワンタッチボタン（1～5）を選択します。**

2 **◯（リセット）ボタンを押して実行ボタンを押します。**

「ピー」という音が鳴り、ワンタッチダイヤルが1か所消去されます。

全部を一括して消去する

1 **「ワンタッチダイヤルを登録する」（☛P30）の手順1のあと、メニューボタンを繰り返し押して「ワンタッチトウロク」を表示させます。**

2 **◯（リセット）ボタンを押して実行ボタンを押します。**

「ピー」という音が鳴り、ワンタッチダイヤルが全て消去されます。

ワンポイント

- **複数のワンタッチダイヤルに分けて登録した電話番号にかけるには**
  1つ目のワンタッチダイヤルボタンを押したあと、電話番号がダイヤルされる音が止まったことを確認してから、次のワンタッチダイヤルボタンを押してください。
- **間違えてワンタッチダイヤルボタンを押したときは**
  相手の方が出る前に◯（リセット）ボタンを押すと、「ツー」という発信音の状態になりますので、硬貨を入れ直さずに電話番号やワンタッチダイヤルボタンを押し直すことができます。
  無料番号（フリーダイヤルや緊急番号など）や硬貨不要発信の電話番号にかけたとき、◯（リセット）ボタンを押すと電話が切れますのでご注意ください。
- **プリセット発信でもご利用できます。（☛P22）**

ワンタッチダイヤルでかける

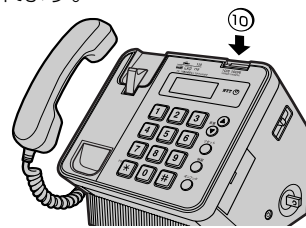
1 **ハンドセットを取りあげます。**

「ツー」という発信音を確認してください。

コウカヲ　イレテクダ゛サイ

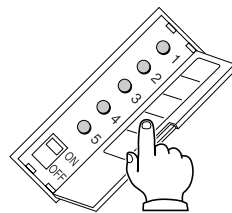
2 **硬貨投入口に硬貨を入れます。**

入れた硬貨の枚数が表示されます。

¥100：1マイ　¥10：3マイ

100円硬貨は4枚まで、10円硬貨は5枚まで、それぞれ入れることができます。

3 **側面蓋を開け、ワンタッチダイヤルボタンを押します。**

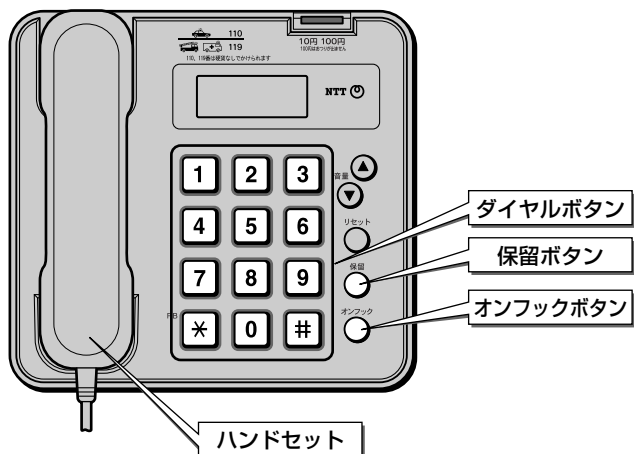
登録してある電話番号が表示されダイヤルされます。

0312345678

4 **相手の方が出たらお話しください。**

お知らせ

ワンタッチダイヤルボタンを押したとき、電話番号が表示されるタイミングと実際にダイヤルされるタイミングとは異なります。

他の内線電話機とお話しするには（内線通話）

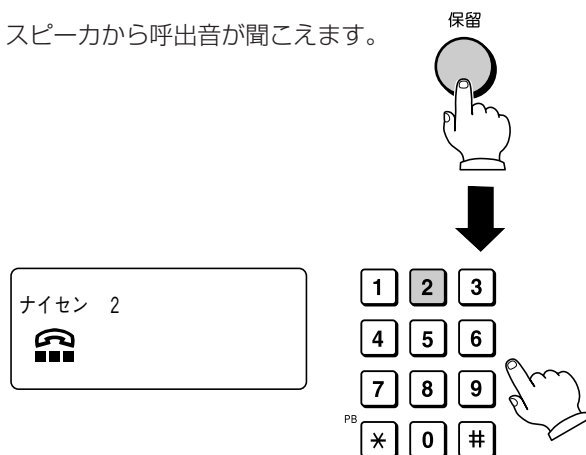
Pてれほんから外付け電話機、外付け電話機からPてれほんを呼び出して、お話しすることができます。

Pてれほんから呼び出す

呼び出す方

1 ハンドセットを置いたまま、◯（保留）ボタンを押し、続けて 2 を押します。

スピーカから呼出音が聞こえます。

保留

ナイセン　2

外付け電話機が使用中のときは、「プープー…」という音が聞こえます。

2 ハンドセットを取りあげます。

3 呼び出した相手の方から応答があったら、お話しください。

4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

お知らせ

◯（保留）ボタンを押してから、約3秒以内にダイヤル 2 を押さないと、内線発信操作は無効となります。

呼び出される方

1 **呼び出されると、呼出音が鳴ります。ハンドセットを取りあげてお話しください。**

内線呼出音は鳴り方が異なりますので、外線着信音と区別することができます。

2 **お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。**

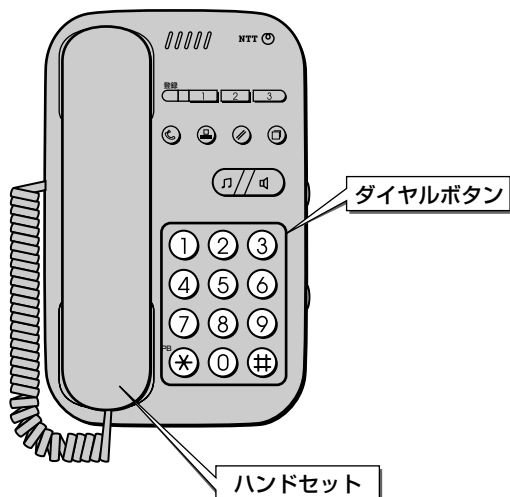
ワンポイント

●**呼び出しを中止するには**
ハンドセットを取りあげる前は、◯（オンフック）ボタンを押します。
ハンドセットを取りあげたあとは、ハンドセットを置きます。

●**呼び出し中に外から電話がかかってきたら**
呼び出しは中止され、Pてれほんでは「プープー…」という話中音が聞こえ、外付け電話機では着信音が鳴ります。

●**内線通話中に外から電話がかかってきたら**
「プー・プー…」という音が両方の電話機でお話しに重なって聞こえます。Pてれほんは、着信音も鳴ります。
いったんハンドセットを置いて内線通話を終わらせ、もう一度電話機の着信音が鳴ったらハンドセットを取りあげてください。外の相手の方とお話しができます。

●**内線で呼び出せないようにするには（内線発信／着信禁止）**
内線発信／着信禁止を設定すると、Pてれほんから外付け電話機を呼び出せないようにしたり、外付け電話機からPてれほんを呼び出せないようにすることができます。（☛P52）

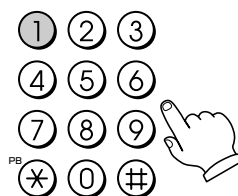
他の内線電話機とお話するには（内線通話）

外付け電話機から呼び出す

呼び出す方

1 ハンドセットを取りあげます。

「ツツツ…」という内線通話の発信音を確認してください。

2 ①を押します。

受話口から呼出音が聞こえます。

Pてれほんが使用中のときは、「プープー…」という音が聞こえます。

3 呼び出した相手の方から応答があったら、お話しください。

4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

お知らせ

外線即発を設定すると、外付け電話機からの内線発信はできません。（☛P53）

呼び出される方

1 呼び出されると、呼出音が鳴ります。ハンドセットを取りあげてお話しください。

内線呼出音は鳴り方が異なりますので、外線着信音と区別することができます。

2 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

ワンポイント

●**呼び出しを中止するには**
ハンドセットを置きます。

●**呼び出し中に外から電話がかかってきたら**
呼び出しは中止され、外付け電話機には「プープー…」という話中音が聞こえ、Pてれほんには外線着信音が鳴ります。

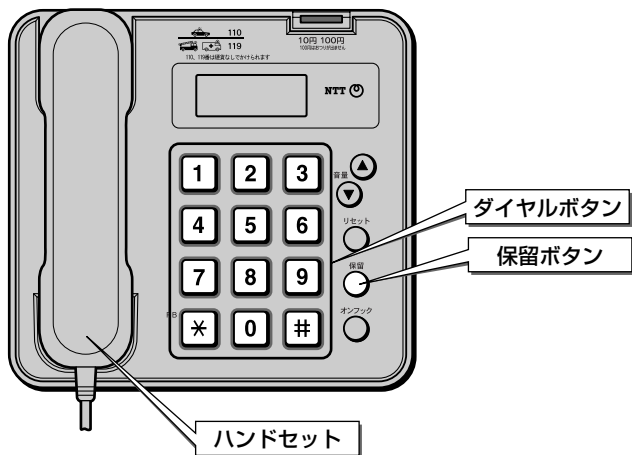
●**内線通話中に外から電話がかかってきたら**
「プー・プー…」という音が両方の電話機でお話しに重なって聞こえます。Pてれほんは、着信音も鳴ります。
いったんハンドセットを置いて内線通話を終わらせ、もう一度電話機の着信音が鳴ったらハンドセットを取りあげてください。外の相手の方とお話しができます。

●**外付け電話機から内線で呼び出せないようにするには（内線着信禁止）**
「内線着信禁止」を設定すると、外付け電話機からPてれほんを呼び出せないようにすることができます。(☛P52)

お知らせ

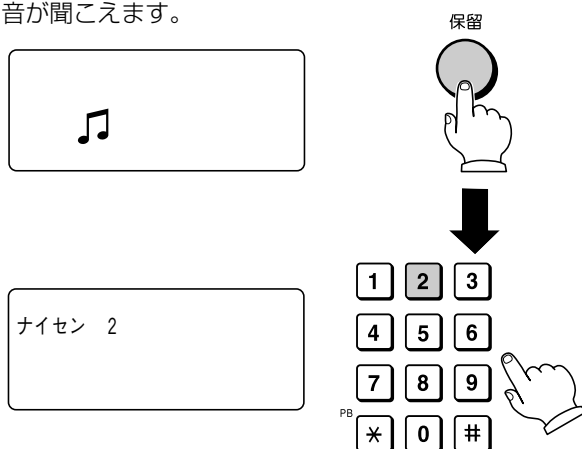
着信を「否」に設定していても、内線の呼び出しにはPてれほんで応答することができます。(☛P15)

電話を取りつぐには　（保留転送）

外からかかってきた電話は、Pてれほんから外付け電話機へ、または外付け電話機からPてれほんへ取りつぐことができます。外へかけた電話を他の電話機へ取りつぐことはできません。

Pてれほんから取りつぐ

呼び出す方

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、◯（保留）ボタンを押し、続けて2を押します。

相手の方には、保留メロディが流れ、受話口から呼出音が聞こえます。

外付け電話機が使用中のときは、「プープー…」という音が聞こえます。

2 呼び出した相手の方から応答があったら、電話を取りつぐことを伝えます。

3 ハンドセットを置きます。

お知らせ

- 「内線発信禁止」に設定されているときでも、電話を取りつぐことができます。（☛P52）
- ◯（保留）ボタンを押してから3秒以上経過すると、保留のみとなり転送ができなくなります。

呼び出される方

1 **呼び出されると、呼出音が鳴ります。ハンドセットを取りあげてお話しください。**

内線呼出音は鳴り方が異なりますので外線着信音と区別することができます。

2 **Pてれほんのハンドセットを置くと、外の相手の方との電話に切り替わりますので、お話しください。**

ワンポイント

●外の相手の方とのお話しに戻るには

外付け電話機が使用中のために「プープー…」という音が聞こえてきたときは、約3秒後に自動的に外の相手の方との電話に切り替わります。
外付け電話機の方が応答しなかったときは、◯（保留）ボタンを押すと外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

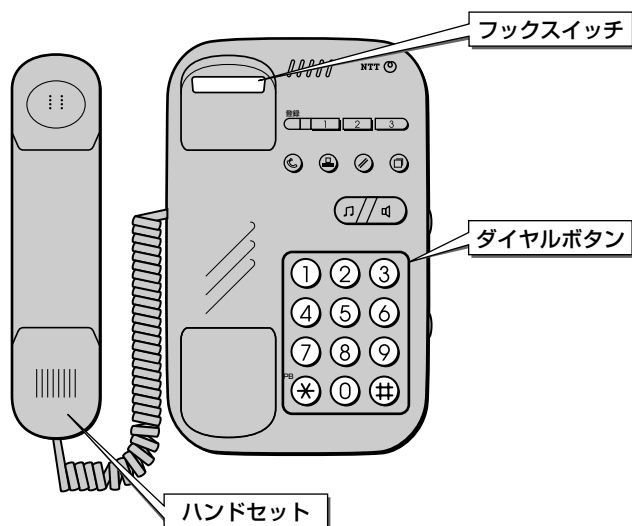
●口頭で電話を取りつぐには（口頭転送）

外付け電話機から応答がある前にPてれほんのハンドセットを置くと、外付け電話機を約30秒間呼び出し続けます。その間に、外付け電話機のハンドセットを取りあげると、外の相手の方とお話しすることができます。また、その間にPてれほんのハンドセットをあげ◯（保留）ボタンを押すと、外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

外付け電話機呼び出し中に、外付け電話機で電話に出ないと、今度はPてれほんを約30秒間呼び出します。Pてれほん呼び出し中は、Pてれほんのハンドセットを取りあげると、外の相手の方とお話しすることができます。Pてれほんの呼び出し中に電話に出ないと、自動的に電話は切れます。

お知らせ

外付け電話機の方が、Pてれほんの方より先にハンドセットを置くと、Pてれほんは外の相手の方との電話に切り替わります。

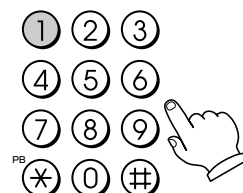
電話を取りつぐには　（保留転送）

外付け電話機から取りつぐ

呼び出す方

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、フックスイッチをポンと押します（約0.5秒）

相手の方には、保留メロディが流れ、受話口から「ツツツ……」という音が聞こえます。

2 ①を押します。

受話口から呼出音が聞こえます。

Pてれほんが使用中のときは、「プープー…」という音が聞こえます。

3 呼び出した相手の方から応答があったら、電話を取りつぐことを伝えます。

4 ハンドセットを置きます。

お願い

外へかけた電話のお話し中に「呼び出す方」の手順1、手順2の操作を行っても、保留転送はできません。

呼び出される方

1 **呼び出されると、呼出音が鳴ります。ハンドセットを取りあげてお話しください。**

内線呼出音は鳴り方が異なりますので外線着信音と区別することができます。

2 **外付け電話機のハンドセットを置くと、外の相手の方との電話に切り替わりますので、お話しください。**

ワンポイント

●外の相手の方とのお話しに戻るには

Pてれほんが使用中のために「プープー…」という音が聞こえてきたときは、約3秒後に自動的に外の相手の方との電話に切り替わります。
Pてれほんの方が応答しなかったときは、フックスイッチをポンと押すと（約0.5秒）外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

●外付け電話機にコードレスホンや多機能電話機をお使いのときは

フックスイッチを押すかわりに、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタン）を押します。

●口頭で電話を取りつぐには（口頭転送）

Pてれほんから応答がある前に外付け電話機のハンドセットを置くと、Pてれほんを約30秒間呼び出し続けます。その間に、Pてれほんのハンドセットを取りあげると、外の相手の方とお話しすることができます。また、その間に外付け電話機のハンドセットをあげフックスイッチをポンと押すと（約0.5秒）、外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

Pてれほん呼び出し中に、Pてれほんで電話に出ないと、今度は外付け電話機を約30秒間呼び出します。外付け電話機呼び出し中は、外付け電話機のハンドセットを取りあげると、外の相手の方とお話しすることができます。外付け電話機の呼び出し中に電話に出ないと、自動的に電話は切れます。

お知らせ

●着信を「否」に設定していても、内線の呼び出しにはPてれほんで応答することができます。また、取りつがれた電話に出ることもできます。（☛P15）
●Pてれほんの方が、外付け電話機の方より先にハンドセットを置くと、外付け電話機は外の相手の方との電話に切り替わります。

ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、当社との契約が必要です。サービスを契約されたときは必ず、発信電話番号表示機能の設定を「アリ」にすることで、このサービスを利用できます。お買い求め時には、「ナシ」になっています。（☛P42）

■電話をかけるとき

電話をかけた相手の方が本サービスを利用している場合、いままでのかけ方で、あなたの電話番号が相手の方に通知されます。

● 通話ごとに電話番号を通知しないようにするには
相手の方の電話番号の前に、番号を表示しない特定番号をダイヤルすると、その通話については、電話番号は通知されません。
この機能を利用するためには、あらかじめ特定番号の登録を行ってください。
特定番号の登録（☛P43）
ワンタッチダイヤルに、番号を表示しない特定番号を登録（☛P30）しておくと、その登録してあるワンタッチダイヤルボタンを押したあとに相手の方の電話番号をダイヤルすれば、電話番号を通知しないでかけることができます。

● すべての通話について電話番号を通知しないようにするには
局番なしの116番または当社の営業所などへご連絡ください。

● 電話番号が表示されないとき着信を拒否するには
局番なしの116番または当社の営業所などへご連絡ください。

● 相手の方に電話番号を通知すると
意図しない相手の方に電話番号を知られたりすることがあります。また、電話勧誘など思わぬ使われ方をされることがありますので、ご注意ください。

● 相手の方に電話番号を通知しないと
相手の方が本サービスを利用しているとき、かけてきた人がわからないため、電話に出ていただけないこともあります。

● 本サービスに関するお問い合わせは
局番なしの116番または当社の営業所などへお問い合わせください。

お知らせ

●一時的な電話回線の雑音などによりデータが正常に受信できなかったときは、「ジュシンエラー」がディスプレイに表示されます。
●外付け電話機としてナンバー・ディスプレイ対応の電話機を接続している場合、外付け電話機には相手の方の電話番号が表示されません。
●停電中は、ナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用できません。
●「ナンバー・ディスプレイ」の契約をしないで、発信電話番号表示機能の設定を「アリ」にすると、電話機が正常に動作しないおそれがあります。
●16桁を超える電話番号を受信した場合は、最後から16桁を表示します。
●発信禁止に登録（☛P47）した電話番号の前に、登録した特定番号を付けてダイヤルしても発信禁止は有効です。

■サービスを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろ便利な機能を使うことができます。

● **相手の方の電話番号で着信音を変えるには**
（発信電話番号着信音設定）
あらかじめ登録した電話番号の方から電話がかかってきたとき、着信音を変えることができます。（☛P44）

● **相手の方の電話番号で着信先を変えるには**
（発信電話番号着信先指定機能）
あらかじめ登録した電話番号の方から電話がかかってきたとき、直接呼び出す電話機を設定することができます。（☛P45）

■ 電話がかかってきたとき

電話に出る前に、かけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方を確認してから電話に出ることができます。発信電話番号を表示させる場合は、あらかじめ発信電話番号表示を設定してください。
*発信電話番号表示を設定する**（☛P43）*

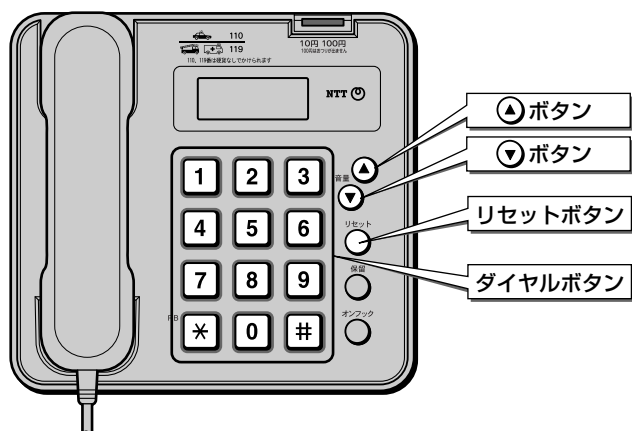
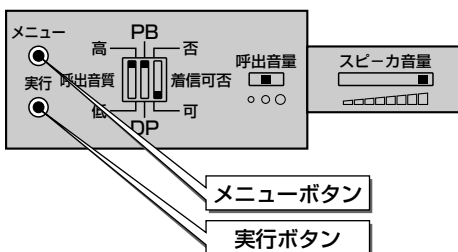
● **かけてきた方のダイヤル操作によって次のような内容が表示されます。**

かける人のダイヤル操作	表示内容
一般電話からのダイヤル	相手の方の電話番号
公衆電話からのダイヤル	「コウシュウデンワ」 コウシュウテ゛ンワ
番号を表示しない操作でのダイヤル、または表示しない契約を行ってのダイヤル	「ヒツウチ」 ヒツウチ
「ナンバー・ディスプレイ」が提供されていないエリアからのダイヤル	「ヒョウジケンガイ」 ヒョウシ゛ケンカ゛イ
何らかの都合により電話番号を通知できないとき	「ヒョウジケンガイ」 ヒョウシ゛ケンカ゛イ

● **データ受信中の表示**
電話がかかってくると電話番号を受信し終わるまで、次のような表示になります。この表示中にハンドセットを取りあげても、電話に出ることも電話をかけることもできません。

シ゛ュシンチュウ

● **応答したあと**
電話に応答すると、電話番号表示は消えます。通話中に電話番号を表示したい場合は、KS鍵を操作します。

ナンバー・ディスプレイを利用するには

【金庫カバー内部】

発信電話番号表示機能を設定する

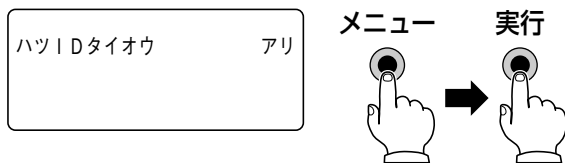
1 **メニューボタンを繰り返し押して「ハツID　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。**

ハツＩＤ　トウロク

2 **メニューボタンを繰り返し押して「ハツIDタイオウ」を表示させ、実行ボタンを押します。**

ハツＩＤタイオウ

3 **メニューボタンを繰り返し押して「ハツIDタイオウ　アリ」を表示させ、実行ボタンを押します。**

「ピー」という音が鳴り、発信電話番号表示機能が設定されます。

ハツＩＤタイオウ　　　アリ

発信電話番号表示機能を解除するときは、「ハツIDタイオウ　ナシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

ワンポイント

●メニューを選択するには

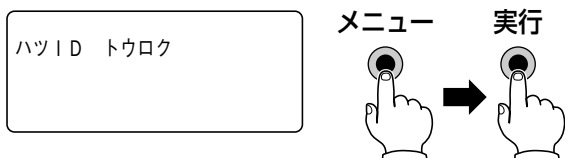
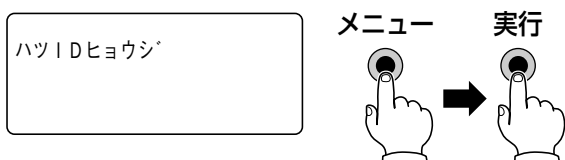
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

●発信電話番号表示機能を解除するには

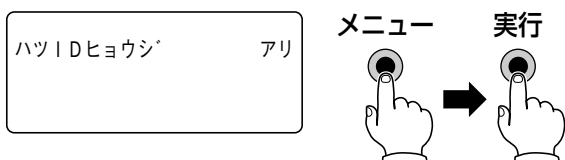
「発信電話番号表示機能を設定する」の手順3で、「ハツIDタイオウ　ナシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

発信電話番号表示を設定する

1 **メニューボタンを繰り返し押して「ハツID　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。**

ハツＩＤ　トウロク

2 **メニューボタンを繰り返し押して「ハツIDヒョウジ」を表示させ、実行ボタンを押します。**

ハツＩＤヒョウジ

3 **メニューボタンを繰り返し押して「ハツIDヒョウジ　アリ」を表示させ、実行ボタンを押します。**

「ピー」という音が鳴り、発信電話番号表示が設定されます。

ハツＩＤヒョウジ　アリ

発信電話番号表示を解除するときは、「ハツIDヒョウジ　ナシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

ワンポイント

●設定した特定番号を修正するには

もう一度、特定番号の登録操作を行ってください。

●設定した特定番号を確認するには

「特定番号を登録する」の手順4で、ダイヤルボタンを押さずに特定番号を確認します。

●特定番号を1件ずつ消去するには

「特定番号を登録する」の手順4で、特定番号を押すかわりに◯（リセット）ボタンを押してから、実行ボタンを押します。

特定番号を登録する

1 **メニューボタンを繰り返し押して「ハツID　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。**

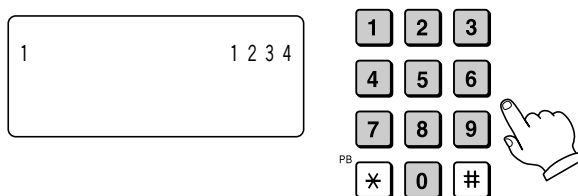
2 **メニューボタンを繰り返し押して「シントクバン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。**

シントクバン　トウロク

3 **メニューボタンを繰り返し押して登録番号（0〜9）を選択し、実行ボタンを押します。**

すでに特定番号が登録されているときは、特定番号が表示されます。

1

4 **登録する特定番号をダイヤルボタンで押します。**

特定番号を押し間違えたときは、◯（リセット）ボタンを押して特定番号を消し、もう一度押し直します。

5 **実行ボタンを押します。**

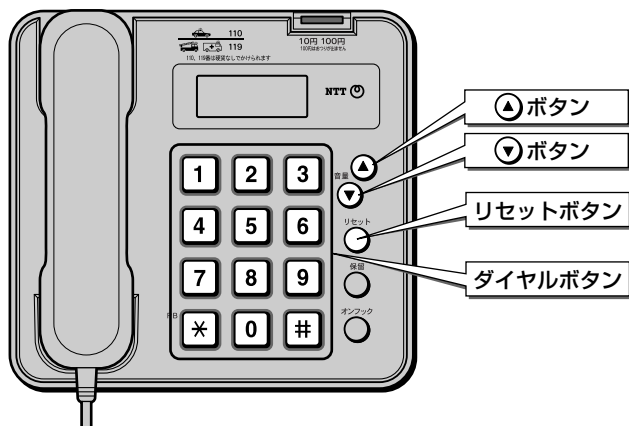
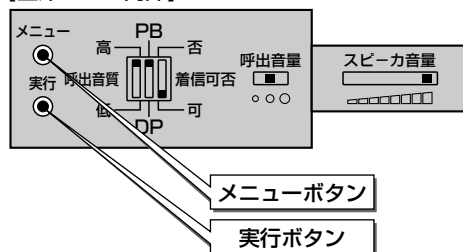
「ピー」という音が鳴り、特定番号が登録されます。

お知らせ

●特定番号は4桁で10件まで登録できます。

●設定操作中、約30秒間何も操作しないと設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

相手の方の電話番号により着信音を変えるには （発信電話番号着信音設定）

あらかじめ登録した電話番号から電話がかかってきたときは、着信音を変えるように設定することができます。着信音を変える電話番号は5か所まで登録することができます。

【金庫カバー内部】

ワンポイント

● **メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

● **発信電話番号着信音設定を設定した電話番号を修正するには**
もう一度、発信電話番号着信音設定の登録操作を行ってください。

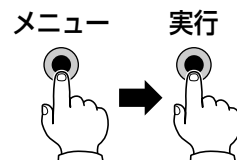
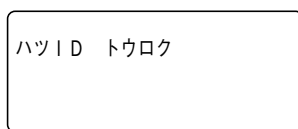
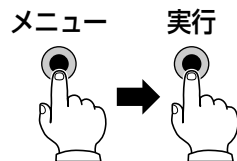
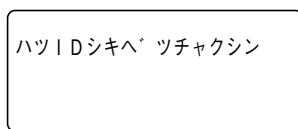
● **発信電話番号着信音設定を設定した電話番号を確認するには**
発信電話番号着信音設定の登録操作の手順4で、ダイヤルボタンを押さずに電話番号を確認します。

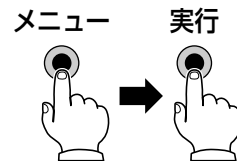
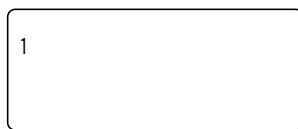
● **発信電話番号着信音設定を設定した電話番号を1か所ずつ消去するには**
発信電話番号着信音設定の登録操作の手順4で、電話番号を押すかわりに ○（リセット）ボタンを押してから、実行ボタンを押します。

● **発信電話番号着信音設定をした場合の着信音と通常の着信音の違いは**
発信電話番号着信音設定をした場合の着信音は、設定されている個々の呼出音質に対して、より低音の音になります。

お知らせ

● 電話番号は市外局番から登録してください。市外局番を省略したり、ダイヤルを付加した場合は、番号が一致しなくなります。
● 設定操作中、約30秒間何も操作しないと設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

1 メニューボタンを繰り返し押して「ハツID　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

2 メニューボタンを繰り返し押して「ハツIDシキベツチャクシン」を表示させ、実行ボタンを押します。

3 メニューボタンを繰り返し押して登録番号（1～5）を選択し、実行ボタンを押します。

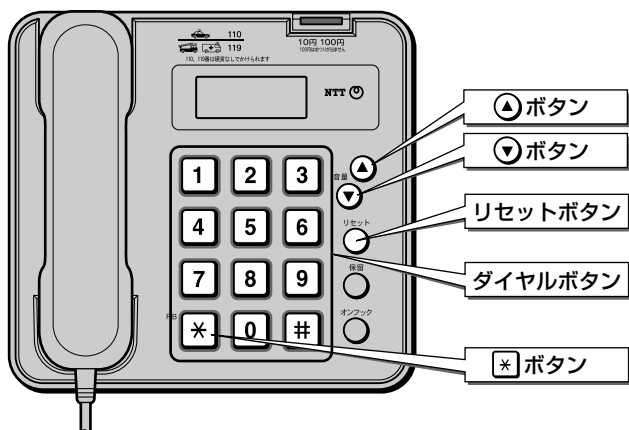
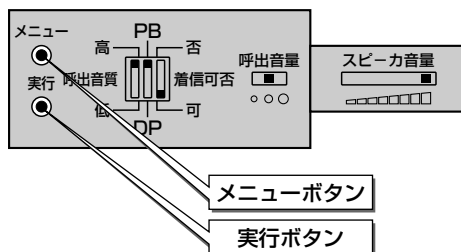
すでに電話番号が登録されているときは、電話番号が表示されます。

4 登録する電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押します。

電話番号は20桁まで登録することができます。
＊、＃も1桁と数えます。
電話番号を押し間違えたときは、○（リセット）ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。
ディスプレイに表示される電話番号は14桁までです。15桁目以降は右から左へ移動して順番に表示されます。

5 実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、着信音を変える電話番号が登録されます。

相手の方の電話番号により着信先を変えるには（発信電話番号着信先指定機能）

あらかじめ登録した電話番号の着信に対する着信電話機を設定しておくことにより、その電話機だけを呼び出すことができます。発信電話番号着信先指定機能は5か所まで登録することができます。

【金庫カバー内部】

ワンポイント

● **メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

● **発信電話番号着信先指定機能を設定した電話番号を修正するには**
もう一度、発信電話番号着信先指定機能の登録操作を行ってください。

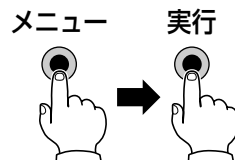
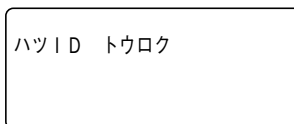
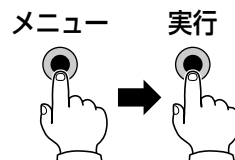
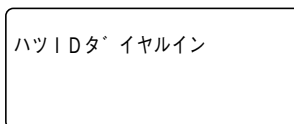
● **発信電話番号着信先指定機能を設定した電話番号を確認するには**
発信電話番号着信先指定機能の登録操作の手順4で、ダイヤルボタンを押さずに電話番号を確認します。

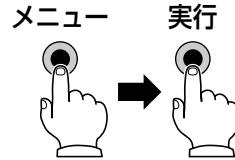
● **発信電話番号着信先指定機能を設定した電話番号を1か所ずつ消去するには**
発信電話番号着信先指定機能の登録操作の手順4で、電話番号を押すかわりに◯（リセット）ボタンを押してから、実行ボタンを押します。

お知らせ

●電話番号は市外局番から登録してください。市外局番を省略したり、ダイヤルを付加した場合は、番号が一致しなくなります。

●設定操作中、約30秒間何も操作しないと設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

1 メニューボタンを繰り返し押して「ハツID　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

2 メニューボタンを繰り返し押して「ハツIDダイヤルイン」を表示させ、実行ボタンを押します。

3 メニューボタンを繰り返し押して登録番号（1～5）を選択し、実行ボタンを押します。

すでに電話番号が登録されているときは、電話番号が表示されます。

4 登録する電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押し、着信電話機を設定します。

電話番号は20桁まで登録することができます。電話番号を押したあとに＊ボタンを押し、着信電話機の番号 1（Pてれほん）または 2（外付け電話機）を押します。
電話番号を押し間違えたときは、◯（リセット）ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。
ディスプレイに表示される電話番号は14桁までです。15桁目以降は右から左へ移動して順番に表示されます。

5 実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、発信電話番号着信先指定機能を設定した電話番号が登録されます。

硬貨を使わずにかけられる電話番号を登録するには　（硬貨不要発信）

硬貨を使わずにかけられる電話番号（最大20桁）を、10か所まで登録することができます。
登録された電話番号にかけたとき、入れた硬貨は電話を切ると返却口より戻されます。

【金庫カバー内部】

1 メニューボタンを繰り返し押して「ハッシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

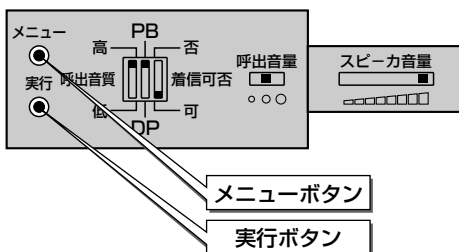
2 メニューボタンを繰り返し押して「コウカフヨウ　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

コウカフヨウ　トウロク

3 メニューボタンを繰り返し押して登録番号（0〜9）を選択し、実行ボタンを押します。

すでに電話番号が登録されているときは、電話番号が表示されます。

4 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号は20桁まで登録することができます。
＊、＃も1桁と数えます。
電話番号を押し間違えたときは、◯（リセット）ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。
ディスプレイに表示される電話番号は14桁までです。
15桁目以降は右から左へ移動して順番に表示されます。

5 実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、硬貨不要発信の電話番号が登録されます。

ワンポイント

●メニューを選択するには
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

●硬貨不要発信の電話番号を修正するには
もう一度、硬貨不要発信の登録操作を行ってください。

●硬貨不要発信の電話番号を確認するには
硬貨不要発信の登録操作の手順4で、ダイヤルボタンを押さずに電話番号を確認します。

●硬貨不要発信の電話番号を1か所ずつ消去するには
硬貨不要発信の登録操作の手順4で、電話番号を押すかわりに◯（リセット）ボタンを押してから、実行ボタンを押します。

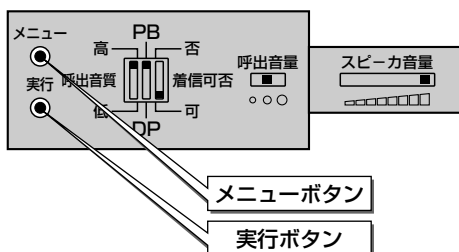
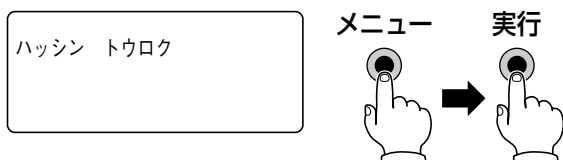
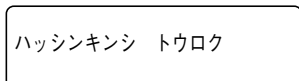
お知らせ

●すでに登録されている硬貨不要発信の登録番号に新たに電話番号を登録すると上書きされます。
●登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

STOP お願い

●登録された電話番号のとおりにかけないと硬貨なしでかけられませんのでご注意ください。たとえば、市内局番から登録した電話番号を、市外局番からかけるときは硬貨が必要になります。
●登録された番号で始まる電話番号はすべて硬貨なしでかけられますので、登録した電話番号は必ず確認してください。
たとえば、「0」だけを登録してしまうと、0で始まる電話番号はすべて硬貨なしでかけられます。また、「3509」などの市内局番のみを登録すると、3509で始まる電話番号はすべて硬貨なしでかけられます。

かけられない電話番号を登録するには（発信禁止）

電話をかけられなくする番号（最大20桁）を、10か所まで登録することができます。
110番、111番、113番、119番を発信禁止にすることはできません。

1 メニューボタンを繰り返し押して「ハッシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

2 メニューボタンを繰り返し押して「ハッシンキンシ　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

ハッシンキンシ　トウロク

3 メニューボタンを繰り返し押して登録番号（0～9）を選択し、実行ボタンを押します。

すでに電話番号が登録されているときは、電話番号が表示されます。

4 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号は20桁まで登録することができます。
＊、＃も1桁と数えます。
電話番号を押し間違えたときは、◯（リセット）ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。
ディスプレイに表示される電話番号は14桁までです。15桁目以降は右から左へ移動して順番に表示されます。

5 実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、発信禁止の電話番号が登録されます。

ワンポイント

● **メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

● **発信禁止の電話番号を修正するには**
もう一度、発信禁止の登録操作を行ってください。

● **発信禁止の電話番号を確認するには**
発信禁止の登録操作の手順4で、ダイヤルボタンを押さずに電話番号を確認します。

● **発信禁止の電話番号を1か所ずつ消去するには**
発信禁止の登録操作の手順4で、電話番号を押すかわりに◯（リセット）ボタンを押してから、実行ボタンを押します。

お知らせ

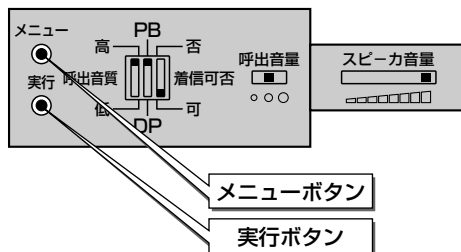
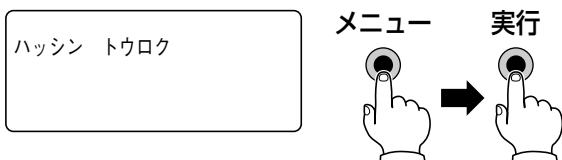
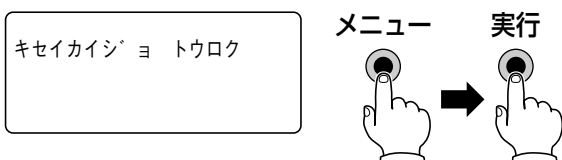
●すでに登録されている発信禁止の登録番号に、新たに電話番号を登録すると上書きされます。
●登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

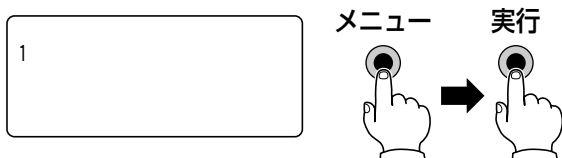
STOP お願い

登録された番号で始まる電話番号はすべてかけられなくなりますので、登録した電話番号は必ず確認してください。
たとえば、「0」だけを登録してしまうと、0で始まる電話番号はすべてかけられなくなります。また、「3509」などの市内局番のみを登録すると、3509で始まる電話番号はすべてかけられなくなります。

硬貨でかけられない電話番号をかけられるようにするには　（規制解除）

硬貨を使ってかけることができない番号を、かけられるようにすることができます。（☛P20）
規制解除に登録することができる番号は最大6桁で、10か所まで登録することができます。

【金庫カバー内部】

1 メニューボタンを繰り返し押して「ハッシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

2 メニューボタンを繰り返し押して「キセイカイジョ　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

3 メニューボタンを繰り返し押して登録番号（0～9）を選択し、実行ボタンを押します。

すでに電話番号が登録されているときは、電話番号が表示されます。

4 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号は6桁まで登録することができます。
＊、＃も1桁と数えます。
電話番号を押し間違えたときは、◯（リセット）ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直します。

5 実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、規制解除の電話番号が登録されます。

ワンポイント

●**メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

●**規制解除の電話番号を修正するには**
もう一度、規制解除の登録操作を行ってください。

●**規制解除の電話番号を確認するには**
規制解除の登録操作の手順4で、ダイヤルボタンを押さずに電話番号を確認します。

●**規制解除の電話番号を1か所ずつ消去するには**
規制解除の登録操作の手順4で、電話番号を押すかわりに◯（リセット）ボタンを押してから、実行ボタンを押します。

STOP お知らせ

●NCCなどの番号（0070、0077、0088など）を規制解除に登録してもご利用になれるサービスは、本電話機の回線とは別の回線でご契約されているクレジット通話サービスや着信課金サービスのみです。市外通話サービスはご利用になれません。
●すでに登録されている規制解除の登録番号に、新たに電話番号を登録すると上書きされます。
●登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

STOP お願い

登録された番号で始まる電話番号はすべてかけられるようになりますので、登録した電話番号は必ず確認してください。
たとえば、「0」や「1」だけを登録してしまうと、0や1で始まる電話番号はすべてかけられるようになります。

プッシュホンサービスを利用するには／待機中の表示を変えるには

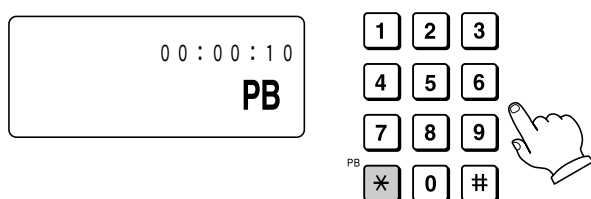
プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線をご利用の場合でも、電話で利用できるプッシュホンサービスをご利用になれます。

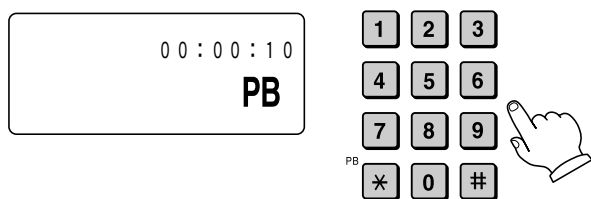
1 電話をかけます。

電話をかける（☛P21）

2 ダイヤル回線をご利用の場合は、電話がつながったら、⊛（PB）ボタンを押します。

00：00：10
PB

3 必要なダイヤルボタンを押します。

プッシュ信号が送出されます。

00：00：10
PB

ワンポイント

●**プッシュホンサービスの種類**

- クレジット通話サービス
- 自動コレクトコール
- ポケットベルサービス
- 銀行ANSERサービス
- ホームテレホンによるテレコントロール
- 留守番電話へのリモコン操作　など

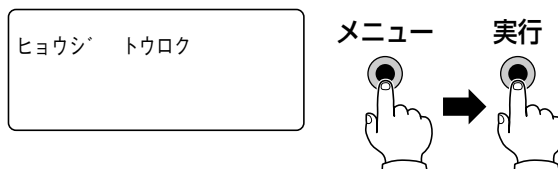
お知らせ

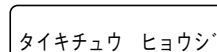
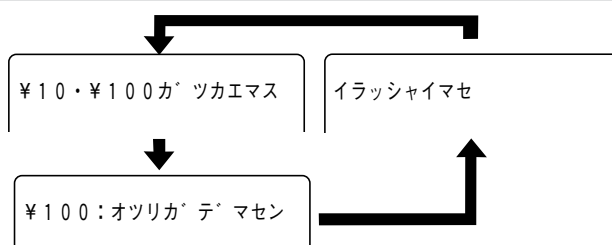
ダイヤル回線をご使用の場合、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。

待機中の表示を変える

待機中の表示を3種類から選んで変えることができます。

1 メニューボタンを繰り返し押して「ヒョウジ　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

ヒョウジ゛　トウロク

2 メニューボタンを繰り返し押して「タイキチュウ　ヒョウジ」を表示させ、実行ボタンを押します。

タイキチュウ　ヒョウジ゛

3 メニューボタンを繰り返し押して表示を選択します。

4 実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、待機中表示が設定されます。

ワンポイント

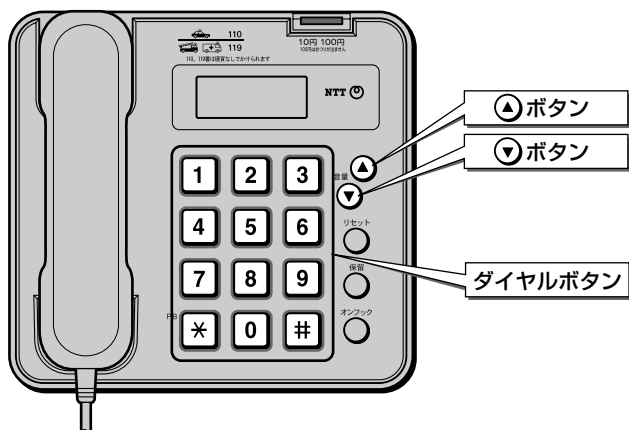
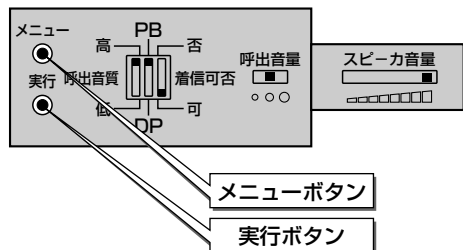
●**お買い求め時の待機中表示は**
お買い求め時には、「￥10・￥100ガツカエマス」が設定されています。

●**メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

お知らせ

登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

金庫が満杯になったときは

金庫が満杯間近になると、金庫満杯予知が表示されます。満杯に対する何%で金庫満杯予知を表示させるかを1～99%の範囲で設定することができます。
また、硬貨を取り出すために金庫を取り外すと、たまった硬貨の概算金額が表示されます。

【金庫カバー内部】

ワンポイント

●**金庫満杯予知率とは**
硬貨がどのくらいたまったら金庫満杯予知を表示させるかを、満杯に対する%で設定するものです。
お買い求め時には、金庫満杯予知率が70%に設定されています。金庫は約150枚で満杯（100%）になりますので、70%に設定されているときは、約105枚以上の硬貨がたまると金庫満杯予知が表示されます。
金庫満杯予知率が奇数の場合は、枚数の端数は切り捨てられます。

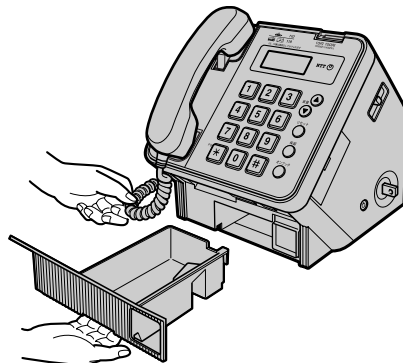
お知らせ

- ●金庫が満杯になると待機中表示が「ユウリョウツウワハ　デキマセン」と表示され、硬貨なしで通話ができる番号以外にはかけられなくなります。
- ●金庫内の硬貨の重なり具合によっては、満杯予知が表示される前に満杯になることがあります。
- ●満杯予知率は概算値ですので、実際の金庫内の硬貨の割合と一致しないことがあります。
- ●金庫から硬貨を取り出すときは、硬貨が残っていると正確な予知が行えませんので、硬貨をすべて取り出してください。
- ●停電があると金庫内の硬貨の概算金額が0円になりますので、一度金庫内の硬貨をすべて取り出してください。

金庫から硬貨を取り出す

1 金庫が満杯間近になると、「＿（金庫満杯予知）」が表示されます。

待機中表示の右側に「＿」が表示されます。

2 金庫を取り外します。

金庫の取り外し方（☛P14）

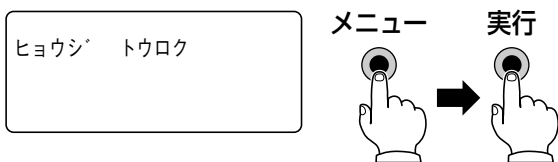
3 金庫を取り外すと、金庫内の硬貨の概算金額が表示されます。

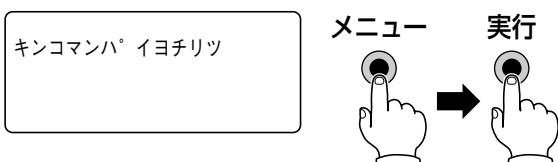
￥1000

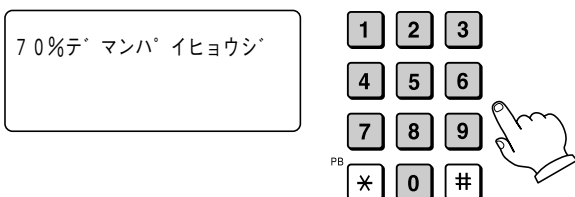
4 硬貨を取り出して、金庫を取り付け鍵をかけます。

金庫満杯予知率を設定する

1 メニューボタンを繰り返し押して「ヒョウジ　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

ﾋｮｳｼﾞ　ﾄｳﾛｸ

2 メニューボタンを繰り返し押して「キンコマンパイヨチリツ」を表示させ、実行ボタンを押します。

ｷﾝｺﾏﾝﾊﾟｲﾖﾁﾘﾂ

3 金庫満杯予知率（1～99）をダイヤルボタンで押します。

70%ﾃﾞﾏﾝﾊﾟｲﾋｮｳｼﾞ

4 実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、金庫満杯予知率が設定されます。

実行

ワンポイント

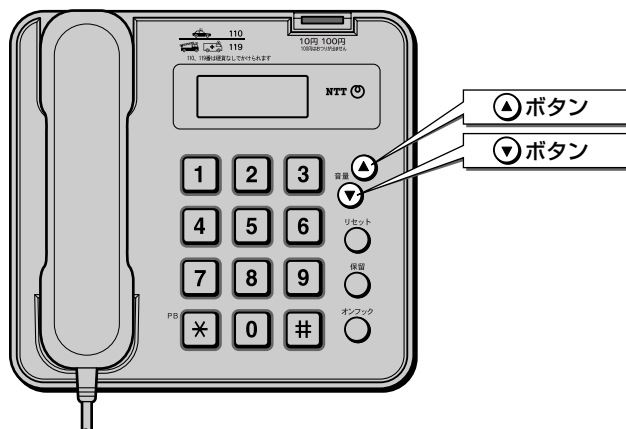
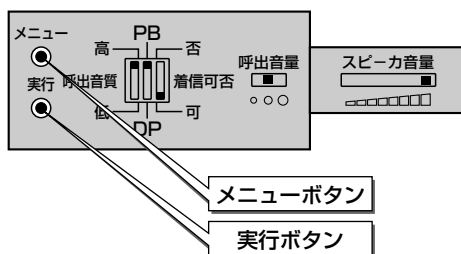
●**メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

●**金庫満杯予知率を確認するには**
「金庫満杯予知率を設定する」の手順3でダイヤルボタンを押さずに金庫満杯予知率を確認します。

お知らせ

●金庫満杯予知率を0%または100%に設定することはできません。
●登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

内線で呼び出せないようにするには（内線発信／着信禁止）

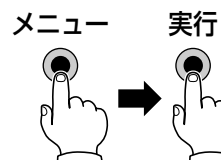
ご利用になる方の誤操作やいたずらを防止するために、Pてれほんから外付け電話機を内線で呼び出せないようにしたり、外付け電話機からPてれほんを呼び出せないようにすることができます。お買い求め時には、内線発信／着信禁止は解除されています。

【金庫カバー内部】

ワンポイント

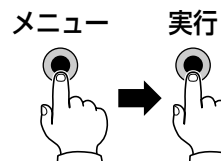
●**メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

●**内線発信／着信禁止を解除するには**
内線発信／着信禁止の設定操作の手順4で、「ナイセンハッシン　キョカ」または「ナイセンチャクシン　キョカ」を表示させ、実行ボタンを押します。

お知らせ

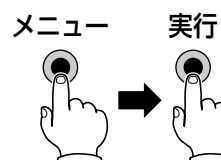
●内線発信禁止が設定されているとき、Pてれほんのハンドセットを置いたまま ◯（保留）ボタン→ 2 を押しても無効です。（☛P32）
●内線着信禁止を設定すると、外付け電話機のハンドセットを取りあげ、 1 を押しても無効です。（☛P34）
●登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

1 メニューボタンを繰り返し押して「ハッシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

内線着信禁止を設定するときは、「チャクシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

2 メニューボタンを繰り返し押して「ナイセンハッシン」を表示させ、実行ボタンを押します。

内線着信禁止を設定するときは、「ナイセンチャクシン」を表示させ、実行ボタンを押します。

3 実行ボタンを押します。

4 メニューボタンを繰り返し押して「ナイセンハッシン　キンシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

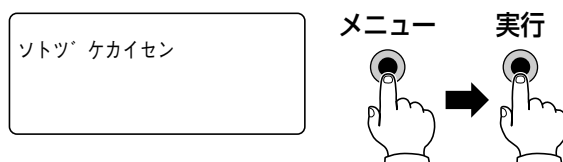
「ピー」という音が鳴り、内線発信禁止が設定されます。

内線着信禁止を設定するときは、「ナイセンチャクシン　キンシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

外付け電話機ですぐに外へ電話をかけられるようにするには　（外線即発）

外付け電話機のハンドセットを取りあげたとき、0を押さずにすぐに外へ電話をかけられるようにすることができます（外線即発）。お買い求め時には、外線即発は解除されています。

【金庫カバー内部】

1 **メニューボタンを繰り返し押して「ハッシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。**

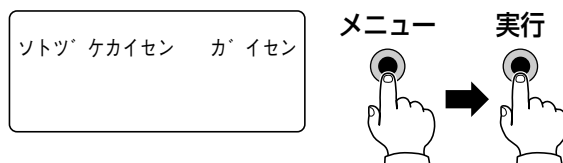
2 **メニューボタンを繰り返し押して「ソトヅケカイセン」を表示させ、実行ボタンを押します。**

3 **メニューボタンを繰り返し押して「ソトヅケカイセン　ガイセン」を表示させ、実行ボタンを押します。**

「ピー」という音が鳴り、外線即発が設定されます。

ワンポイント

●**メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

●**外線即発を解除するには**
外線即発の設定操作の手順3で、「ソトヅケカイセン　ナイセン」を表示させ、実行ボタンを押します。

●**外線即発が設定されているとき外付け電話機からかけるには**
①ハンドセットを取りあげる
（「ツー」という発信音が聞こえる）
②電話番号をダイヤルボタンで押す
③相手の方が出たら、お話しする

お知らせ

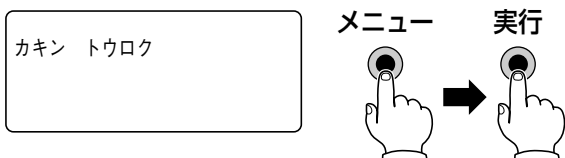
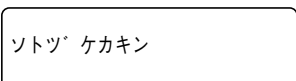
●外線即発が設定されているときは、外付け電話機からPてれほんを呼び出して内線通話をすることはできません。
●登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定は取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

外付け電話機で硬貨を使ってかけるようにするには（外付け課金）

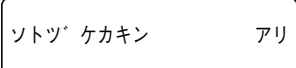
外付け電話機からも硬貨を使ってかけるようにすることができます（外付け課金）。お買い求めの時は、外付け課金は解除されています。

外付け課金を設定する

1 メニューボタンを繰り返し押して「カキン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

カキン　トウロク

2 メニューボタンを繰り返し押して「ソトヅケカキン」を表示させ、実行ボタンを押します。

ソトヅ゛ケカキン

3 メニューボタンを繰り返し押して「ソトヅケカキン　アリ」を表示させ、実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、外付け課金が設定されます。

ソトヅ゛ケカキン　アリ

ワンポイント

●**メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

●**外付け課金を解除するには**
「外付け課金を設定する」の手順3で「ソトヅケカキン　ナシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

●**外付け電話機で硬貨を使ってかけるには**
Pてれほんで、外付け課金を設定したあと、電話をかけます。（☛P24）

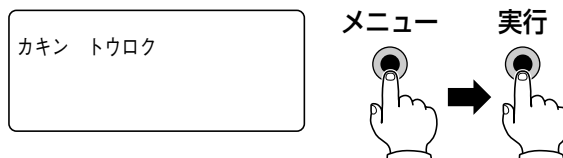
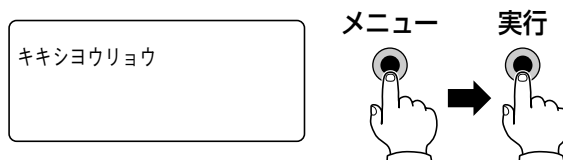
●**外付けファクスで硬貨を使って送信するには**（☛P24）
硬貨を使って送信する場合、送信の操作はファクスの種類によって異なりますので、ご使用になっているファクスの取扱説明書を参照してください。外付け電話機と同じように、外付け課金と機器使用料を設定することができます。

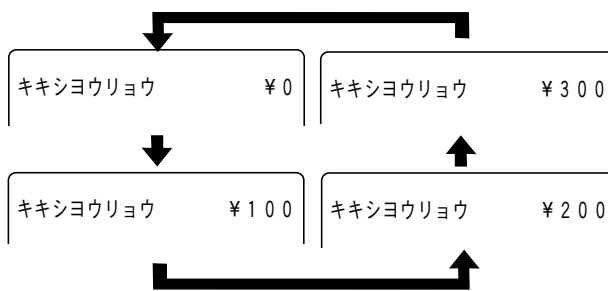
●**外付け電話機を硬貨を使って通話するときかかる料金は**
外付け電話機には、通話料金の他に機器使用料を100～300円の範囲で100円単位に設定することができます。そのとき硬貨を使って通話するときかかる料金は、（設定した機器使用料）＋（課金モードで設定されている料金）です。

機器使用料を設定する

1 メニューボタンを繰り返し押して「カキン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

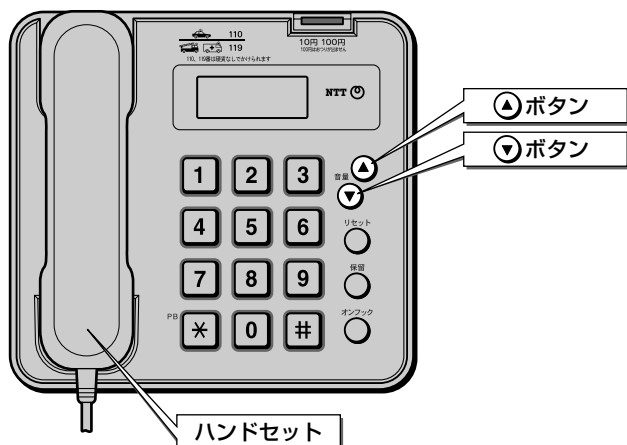
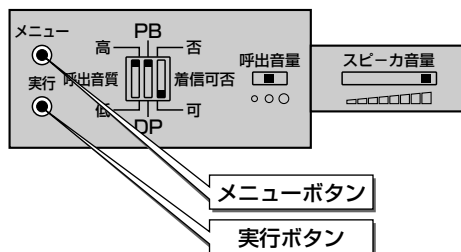
カキン　トウロク

メニュー　実行

2 メニューボタンを繰り返し押して「キキシヨウリョウ」を表示させ、実行ボタンを押します。

3 メニューボタンを繰り返し押して機器使用料を選択し、実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、機器使用料が設定されます。

お知らせ

●外付け課金を「ナシ」に設定した場合には、機器使用料の設定は無効となります。
●登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定は取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

ファクスの便利な使い方を設定するには

ファクスへの自動転送、硬貨を使った送信、Fネット（ファクシミリ専用網サービス）の無鳴動着信などができるように、ファクスの接続設定を行います。しかし、このような機能を使用しないでファクスを使用する場合は、特に設定は必要ありません。

【金庫カバー内部】

ワンポイント

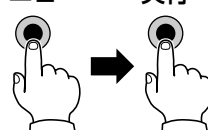
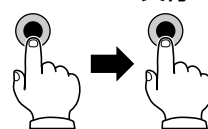
● **メニューを選択するには**
メニューボタンを1回押したあと▲または▼ボタンを押してメニューを選択することができます。

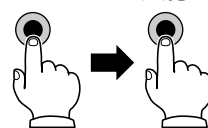
● **ファクスへの自動転送を「アリ」にしたときには**
着信時、Pてれほんのハンドセットを取りあげると「ポーポー…」というファクス信号が聞こえ、そのあとに外付けのファクスに自動転送し、「プープー…」という話中音が聞こえます。

● **Fネット（ファクシミリ専用網サービス）とは**
NTTコミュニケーションズのファクス専用ネットワークサービスです。Fネットに加入すると、同じ文書を一度に複数の宛先に送信したり（一斉同報通信）、時間を指定して送信したり（夜間配送指定通信）することができます。Fネットの加入には、NTTコミュニケーションズとの利用契約が必要です。詳しくは、NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。
ただし、Fネットへの発信は、外付け課金を「ナシ」に設定したとき、またはKS鍵を使うとき以外ではできません。

● **ファクスを硬貨を使って送信するときかかる料金は**
ファクスには、通話料金の他に機器使用料を100～300円の範囲で100円単位に設定することができます。
そのとき硬貨を使って通話するときかかる料金は、（設定した機器使用料）＋（課金モードで設定されている料金）です。
機器使用料の設定（☛P54）

自動転送を設定する

1 メニューボタンを繰り返し押して「チャクシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

2 メニューボタンを繰り返し押して「FAXジドウテンソウ」を表示させ、実行ボタンを押します。

3 メニューボタンを繰り返し押して「FAXジドウテンソウ　アリ」を表示させ、実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、自動転送が設定されます。

自動転送を解除するときは、「FAXジドウテンソウ　ナシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

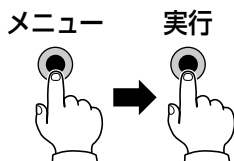
お願い

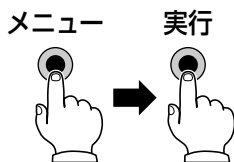
● 周囲の騒音が大きい場所では、自動転送が正常に行えない場合があります。このような場合には、自動転送を「ナシ」に設定してお使いください。
● 自動転送を「アリ」に設定した場合、外付けファクスの応答回数は5回以上に設定しないでください。回数が多いとファクス自動転送での通信ができないことがあります。ただし、通話の着信があった場合でも、設定された応答回数でファクスが応答します。

ファクスの便利な使い方を設定するには

自動転送時のファクスの呼出音を設定する

1 メニューボタンを繰り返し押して「チャクシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

チャクシン　トウロク

2 メニューボタンを繰り返し押して「FAXヨビダシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

FAXヨビダシ

3 メニューボタンを繰り返し押して呼出音（1300Hz、16Hz）を選択し、実行ボタンを押します。

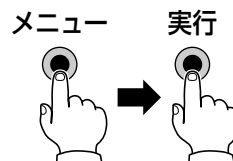
「ピー」という音が鳴り、呼出音が設定されます。

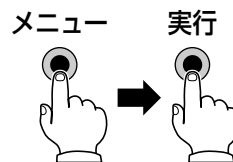
FAXヨビダシ　1300Hz

自動転送時の呼出音で1300Hz（無鳴動着信）を利用しないときは、鳴動着信である「FAXヨビダシ　16Hz」を表示させ、実行ボタンを押します。

Fネットの無鳴動着信の利用を設定する

1 メニューボタンを繰り返し押して「チャクシン　トウロク」を表示させ、実行ボタンを押します。

チャクシン　トウロク

2 メニューボタンを繰り返し押して「Fネットムメイドウ」を表示させ、実行ボタンを押します。

Fネットムメイドウ

3 メニューボタンを繰り返し押して「Fネットムメイドウ　アリ」を表示させ、実行ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴り、Fネットの無鳴動着信の利用が設定されます。

Fネットムメイドウ　　アリ

Fネットで無鳴動着信を利用しないときは、「Fネットムメイドウ　ナシ」を表示させ、実行ボタンを押します。

お知らせ

- ●Fネットを契約していても、無鳴動着信をご利用にならないときは、Fネットムメイドウを必ず「ナシ」に設定してください。
- ●Fネットの無鳴動着信サービスを受ける場合は、オフトーク通信サービスやノーリンギング通信サービスはご利用にならないでください（誤動作の原因となります）。
- ●登録設定操作中、約30秒間何も操作しないと自動的に設定が取り消されます。設定が取り消されると、ディスプレイには金庫内概算額が表示されます。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

●Pてれほんをお使いのとき

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
動作しない	電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかり接続してください	☛P12
	Pてれほん、または外付け電話機のハンドセットが外れている	すべての電話機のハンドセットを置いてください	—
ダイヤルできない	電話機コードが切れたり、外れたりしている	当社のサービス取扱所へご連絡ください	—
	DP/PB切替スイッチが正しく設定されていない	DP/PB切替スイッチを使用している電話回線の種別に合わせてください	☛P14
	発信禁止に登録されている電話番号にかけた	故障ではありません	☛P47
	金庫が硬貨で満杯になっている	金庫内の硬貨を取り出してください	☛P50
「ツー」という発信音が聞こえない	電話機コードが切れたり、外れたりしている	当社のサービス取扱所へご連絡ください	—
	外線の設定が間違っている 「ガイセンセッテイ　ヘンコウ」が表示されている	外線設定スイッチを逆に設定してください	☛P14
ダイヤル終了後、呼出音が聞こえはじめるまで時間がかかる	相手の方が「ナンバー・ディスプレイ」をご利用の場合は、時間がかかることがある	故障ではありません	—
電話がかかってこない	電話機コードが切れたり、外れたりしている	当社のサービス取扱所へご連絡ください	—
電話が受けられない	着信が「否」に設定されている	着信可否スイッチを「可」に設定するか、特殊切替用鍵（KS鍵）を使用して受けてください	☛P15, 26
通話中に電話が切れる	金庫が硬貨で満杯になっている	金庫内の硬貨を取り出してください	☛P50
ディスプレイが表示されない	電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかり接続してください	☛P12
	停電中	故障ではありません	☛P59
ダイヤルボタン周りが光らない	ダイヤルボタン周り照光スイッチが「OFF」に設定されている	ダイヤルボタン周り照光スイッチを「ON」に設定してください。	☛P15
オンフックダイヤルができない	電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかり接続してください	☛P12
	停電中	故障ではありません	☛P59
保留ができない	電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかり接続してください	☛P12
	停電中	故障ではありません	☛P59
Pてれほんから内線発信できない	内線発信禁止が設定されている	内線発信禁止を解除してください	☛P52
	外付け電話機のハンドセットが外れている	故障ではありません	—
	外付け電話機が外線通話中、または外線着信中である	故障ではありません	☛P32
硬貨が収納されるのが早い	自立課金モードまたは割増課金モードに設定されている	自立課金時間や課金短縮率の設定を確認してください	☛P18
金庫満杯予知が表示されない	電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかり接続してください	☛P12
	停電中	故障ではありません	☛P59

（次ページへつづく）

1 お使いになる前に
2 電話をかける／受ける
3 内線電話として使う
4 ナンバーディスプレイを利用する
5 より便利に使う
6 ご参考に

故障かな？と思ったら

（前ページのつづき）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
金庫満杯予知が正確でない／金庫の概算金額が正確でない	硬貨を残したまま金庫を取り付けた	金庫内の硬貨をすべて取り出してください	☛P50
	停電があった	故障ではありません 一度金庫内の硬貨をすべて取り出してください	☛P50
登録・設定ができない	電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかり接続してください	☛P12
	停電中	故障ではありません	☛P59
	ハンドセットが外れている	ハンドセットを置いてください	—

●外付け電話機または外付けファクスをお使いのとき

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
ダイヤルできない	電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかり接続してください	☛P12
	停電中	故障ではありません	☛P59
	外付け電話機またはファクスのDP/PB切替スイッチが正しく設定されていない	DP/PB切替スイッチを使用している電話回線の種別に合わせてください	☛P14
内線発信できない	外付け電話機のDP/PB切替スイッチが正しく設定されていない	DP/PB切替スイッチを使用している電話回線の種別に合わせてください	☛P14
	「外線即発」が設定されている	「外線即発」を解除してください	☛P53
	Pてれほんのハンドセットが外れている	故障ではありません	—
	Pてれほんが外線通話中、または外線着信中である	故障ではありません	☛P34
	Pてれほんが「内線着信禁止」に設定されている	Pてれほんの「内線着信禁止」を解除してください	☛P52
Pてれほんへ転送できない	Pてれほんのハンドセットが外れている	故障ではありません	—
	発信通話中での転送操作である	故障ではありません	☛P38
ファクス自動転送ができない	ファクス自動転送が「ナシ」に設定されている	ファクス自動転送を「アリ」に設定してください	☛P55
	ファクスの自動応答時間の設定が長すぎる	ファクスの自動応答は、ベル鳴動回数が5回以上に設定されていないか確認してください	☛P26
	室内が騒がしい	周囲を静かにするか、手動転送で転送を行ってください	☛P26
	ファクスのハンドセットが外れている	ファクスのハンドセットを置いてください	—
	ファクスが「自動着信」に設定されていない	ファクスを「自動着信」に設定してください	☛P27
	ファクスの呼出音設定が「1300Hz」になっている	Fネット無鳴動対応のファクスをお使いください。またはファクスの呼出音設定を「16Hz」にしてください	☛P56
Fネット着信ができない	Fネット対応が「ナシ」に設定されている	Fネット対応を「アリ」に設定してください	☛P56
	Fネットの無鳴動対応のファクスでない	Fネット無鳴動対応のファクスをお使いください	—
「ツー」または「ツツツ…」という発信音が聞こえない	電話機コードが切れたり、外れたりしている	外付け電話機、またはファクスの電話機コードを確認してください	—
ダイヤル終了後、呼出音が聞こえ始めるまで時間がかかる	相手の方が「ナンバー・ディスプレイ」をご利用の場合は、時間がかかることがある	故障ではありません	—

停電になったときは／オプションをご利用になるには

■停電になったときは

停電中はディスプレイの表示は消えます。Pてれほんで電話をかけたり、受けたりすることはできますが、ダイヤルボタン、[＊]ボタン、[＃]ボタン、ワンタッチダイヤルボタン以外のボタンを押しても利用することはできません。外付け電話機はご使用になれません。

●停電時には次のことにご注意ください

停電になったとき	Pてれほん	外の相手の方とお話し中	そのままお話しができます
		保留中	保留が解除されます （ハンドセットを置いているときは、電話は切れます）
		スピーカ受話中／留守応答中	電話は切れます
	外付け電話機	外の相手の方とお話し中	電話は切れます
停電中	Pてれほん	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげて、ダイヤルボタンまたはワンタッチダイヤルボタンを押してかけてください （オンフックダイヤルはできません）
		電話がかかってきたときは	ハンドセットを取りあげてお話しください
	外付け電話機	電話をかけるには	電話はかけられません
		電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません

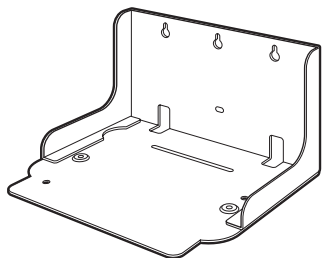
お知らせ

- 停電になっても、ワンタッチダイヤルなど、登録・設定されている内容は保持されますので、設定し直す必要はありません。
- 停電になると、金庫内にたまっている硬貨のカウントがゼロになってしまうため、金庫満杯予知と金庫内の概算金額が正確に表示されなくなります。停電になったあとは、一度金庫内の硬貨をすべて取り出してください。
- 停電中は、Pてれほんのハンドセットを取りあげてから「ツー」という発信音が聞こえるまで時間がかかります。また、電話を受けるときも、相手の方とお話しができるまで時間がかかります。
- 停電中は内線通話はできません。
- 停電中にノーリンギング通信が行われている場合は、Pてれほんで電話をかけることができません。

■オプションをご利用になるには

より便利にお使いになるためのオプションが用意されています。オプションをご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

●壁掛け用品

Pてれほんを壁に掛けてご使用になれます。

<電話機を取り付けたところ>

こんな表示が出たら／こんな音がしたら

■こんな表示が出たら

ディスプレイ表示	原　因	参照ページ
ｶﾞｲｾﾝｾｯﾃｲ ﾍﾝｺｳ	外線の設定が違います。 外線設定スイッチを逆に設定してください。	☛P14
ｺｳｶｶﾞﾂﾏｯﾃｲﾏｽ	電話機内で硬貨がつまっています。 一度、ハンドセットを置いて硬貨を取り出してかけ直してください。	—
ｺﾉﾊﾞﾝｺﾞｳﾊｶｹﾗﾚﾏｾﾝ	硬貨を使ってかけることができない電話番号のため、電話をかけることはできません。	☛P20、48
	おかけになった電話番号には「発信禁止」が設定されています。	☛P47
ﾕｳﾘｮｳﾂｳﾜﾊ ﾃﾞｷﾏｾﾝ	金庫が満杯のため硬貨を使って電話をかけることはできません。 金庫内の硬貨を取り出してください。	☛P50
ｼﾖｳﾁｭｳ!ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ	外付け電話機が使用中です。 外付け電話機の通話が終ってから、かけ直してください。	☛P22
ｾﾂｿﾞｸｶｲｾﾝ ｴﾗｰ	ご契約の電話回線が違います。 硬貨収納等信号送出サービスの契約を行ってください。	—
ｺｳｶｦｲﾚﾃ ｵｶｹｸﾀﾞｻｲ	硬貨を使ってかける電話番号のため、電話をかけることはできません。 硬貨を入れて、かけ直してください。	—
	100円を使ってかける電話番号のため、電話をかけることはできません。 100円を入れて、かけ直してください。	—
	硬貨を追加せずにお話しを続けたためです。	—

■こんな音がしたら

	音		音の意味
受話口から聞こえる音	ツー	（外線発信音）	外へ電話がかけられます
	プープー…	（話中音）	お話し中です
	ツツツ…	（内線発信音）	外付け電話機の内線機能が使えます
	プルルル・プルルル…	（外線呼出音）	外線で呼び出しています
	プルプル・プルプル…	（内線呼出音）	内線で呼び出しています
	プー・プー…	（着信通知音）	内線通話中に外から電話がかかってきています
	プー	（催促音）	お話しを続ける場合は硬貨を入れてください
	ポーポー…		ファクス信号です
ベル音	プルルル・プルルル…	（外線着信音）	外から電話がかかってきています
	プルプル・プルプル…	（内線着信音）	Pてれほんから呼び出されています
	ピーピー・ピーピー…	（内線着信音）	外付け電話機から呼び出されています
スピーカ音	プー・プー…	（催促音）	外付け電話機またはファクスでお話しまたは送信を続ける場合は、硬貨を入れてください
	ピーピーピー・ピーピーピー…	（保留警報音）	外付け電話機が3分以上保留されています

索　引

アルファベット

五十音

【ア行】

【カ行】

【サ行】

【タ行】

索　引

仕様／保守サービスのご案内

■仕　様

適用回線	硬貨収納等信号送出サービスを付加した電話回線
回線収容数	1回線
使用硬貨	10円および100円
硬貨蓄積枚数	10円5枚、100円4枚
収納硬貨枚数	約150枚
直流抵抗値	約550Ω
電源	電源アダプタ 入力：AC 100V　50/60 Hz 出力：DC 9V
消費電力（AC100V）	約15W
外形寸法	約235mm（幅）×約267mm（奥行）×約286mm（高さ）
質量	約4kg（電源アダプタを含まず）

■保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理をいたします。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用は不要になります。

● 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

● お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

● その他

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合せ先：フリーアクセス 0120-970413

※ 携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間　9：00 ～ 21：00
※年末年始12 月29 日～ 1 月3 日は休業とさせていただきます。

■NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合せ先：0120-248995

受付時間　9：00 ～ 21：00
※年末年始12 月29 日～ 1 月3 日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。　環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：http://web116.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使いかた等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間　9:00〜21:00
※年末年始12月29日〜1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：0120-248995

受付時間　9:00〜21:00
※年末年始12月29日〜1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

本2531-3(09.05)
PテレホンC トリセツ
3541060000 H03